

ANTA NEWS

vol.215

2014

3・4

march/april

 **がんばろう! 日本**

巻頭特集

第10回 国内活性化フォーラム in和歌山を盛大に開催

第1回 地旅博覧会in和歌山の開催

第6回・第7回 地方代表者連絡会

第158回 理事会を開催

ANTA主催 苦情対応勉強会の開催

平成25年度 旅程管理研修の実施

平成25年度 会員実態調査集計報告書

地球ギャラリーin フィリピン(JICAの活動)



ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION
一般社団法人 全国旅行業協会

巻頭特集

第10回 国内観光活性化フォーラム in 和歌山を盛大に開催 2～5

「第10回 国内観光活性化フォーラム in 和歌山」パネルディスカッション
観光振興と未来の創造 6～11

第1回 地旅博覧会 in 和歌山 12・13

二階会長と中国大連市の旅行関係団体が意見交換 13

協会情報

第6回・第7回 地方代表者連絡会、第158回 理事会 14・15

消防庁が防火対象物に係る表示制度の運用を平成26年度4月1日より開始 16・17

ANTA主催苦情対応勉強会 18

平成25年度 旅程管理研修 18

観光立国和歌山宣言 19

全旅協(ANTA)正会員であることの広報活動について 20

平成25年度 会員実態調査集計報告書(その2) 22

支部だより(埼玉県支部) お知らせ(京都府旅行業協同組合) 24・25

特集 地球ギャラリーinフィリピン(JICAの活動) 26・27

コラム

連載「ときめきの観光企画」(第5回) 29・30

連載「添乗からのメッセージ」(第23回) 33・34

協会情報

観光庁 主要旅行業者の旅行取扱状況速報 35

コラム

短期集中連載「ツアー登山の楽しみ」(第6回) 37・38

協会情報

平成25年12月・平成26年1月 正会員入会者・退会者 40・41

(株)全旅からのお知らせ 42・43

パズルでひと息／全旅協の動き 44



第10回
国内観光活性化フォーラムin和歌山



第10回
国内観光活性化フォーラムin和歌山



第1回 地旅博覧会in和歌山



平成25年度旅程管理研修
(仙台市会場)



〈表紙の写真〉
和歌山城と桜
徳川御三家の一つ紀州藩
紀州徳川家の居城で、国
の史跡に指定されている。
天守閣に登れば、和歌山
市街が見渡せ、紀の川が
ゆったり流れているのが
楽しめる人気の観光スポ
ットである。

[ANTA NEWS] 2014年3・4月号

発行元 一般社団法人 全国旅行業協会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-20 田中山ビル5F
発行日 平成26年3月1日発行
※本誌掲載の記事、写真、イラストの無断転載を禁じます。

越中八尾

おわら

風の盆

9/1・2・3

観光バス予約受付

おわら演舞場チケット情報など

3月上旬ホームページにて公開!

ここがポイント!

4月1日から随時申込みを受付けます

7月31日まで、Web又はFAXで順次受付いたします。
但し、受入台数に達し次第受付終了となります。

予約確定がスピーディー

振込み順に予約確定する仕組みになっていますので、早ければ4月早々に許可車両としてツアーの募集をかけられます。

バス予約のメリット

風の盆をより楽しむための

① バス降車場から風の盆の最寄りの会場(西町)まで徒歩5分!
八尾を代表する石垣の町並みがお客様をお出迎え。

② 台数制限で混雑緩和。
受入台数…9月1日:300台、9月2日:300台、9月3日:200台 合計800台
会場周辺の混雑や混乱を避け、事故防止のため台数を制限し、許可証を発行したバスのみを指定駐車場に受け入れています。
(対象車両) 営業用バス(車両の大小を問わず)・自家用バス(マイクロバス除く)

③ 当日配布用ガイドマップを事前にお届け。
踊りのスケジュールや会場マップ、各町のおわらの特徴などを掲載した当日配布用の情報をバス車内で予習することで、効果的に風の盆をお楽しみいただけます。

④ 予約受付手数料不要。許可バス1台につき協力金40,000円。
観光バス駐車場にかかる運営費や乗降所周辺の安全・安心を確保するための警備費として、駐車許可バス1台につき40,000円の協力金をお振り込みいただけます。

以前より申込みが簡単になっています。

① 予約手数料の無料

② 協力金振込み順で許可確定

③ 受付期間の拡大 122日間
(4月1日～7月31日まで)

④ webとFaxで簡単申込み

申込み受付から許可証の受取まで

申込み
4月1日～7月31日

納入案内
受信

協力金の振込
2週間以内

予約
確定

許可証
発行
8月上旬

許可証
受取
8月中旬

◆問い合わせ先… (一社)越中八尾観光協会
〒939-2342 富山県富山市八尾町上新町2898-1
tel:076-454-5138 fax:076-454-6321

http://www.yatsuo.net/kankou/

おわらバス予約

検索

「じまる」を演題とした講演が行われた。

引き続き、「観光振興と未来の創造」をテーマとしたパネルディスカッションに入り、衆議院議員の門博文氏がコーディネーターを務め、当協会の二階俊博会長、和歌山県の仁坂吉伸知事、観光庁の久保成人長官、(一社)日本旅行業協会の菊間潤吾会長、



(来賓挨拶) 久保成人観光庁長官



(歓迎挨拶) 仁坂吉伸和歌山県知事

この表彰は、当協会が本フォーラムの開催に当たり、「学生がつくる地域活性化につながる着地型旅行プラン」として、若者の発想で斬新なアイデアに富んだ旅行商品の企画募集を大学、短期大学、専門学校に在籍する学生又は学生団体を対象に実施したもの。応募作品については、審査委員会

中国国家観光局東京事務所の張西龍首席代表、錦湖アジアナグループの朴三求会長、日本経済新聞の芹川洋一論説委員長、ロンドンオリンピック女子体操日本代表の田中理恵氏の8人のパネリストと前参議院議員の松あきら氏、政治解説者の篠原文也氏の2人の特別ゲストによる意見交換が行われた。

(パネルディスカッションの内容については、本号及び次号に掲載)

その後、(株)全旅による第4回地旅大賞表彰式に移り、(株)トラベルコンシェルジュ(愛知県)の「名古屋おもてなし武将隊と行くNEW名古屋港海賊クルーズ」が大賞を受賞し、また優秀賞2点、特別賞5点の受賞が発表され、(株)全旅の池田孝昭代表取締役社長より表彰状が授与された。

続いて、学生がつくる地域活性化につながる着地型旅行プラン表彰が行われた。

中国旅行業協会は、平成26年2月11日(火・祝)に第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山を和歌山市の和歌山ビッグウェーブで盛大に開催した。第10回の記念大会として1万人の集客目標を掲げて全国5500社の会員が集客に努めた結果、47都道府県の会員旅行会社、行政、観光関係者、ツアー客及び地元和歌山県民などが来場し、隣接する和歌山ビッグウェーブで開催された(株)全旅主催による第1回地旅博覧会 in 和歌山と合わせて1万2千人を超える来場者で大いに賑わった。

本フォーラムは、各地域の会員旅行業者が地元の行政や観光関係者等と連携し、地元ならではの観光素材を発掘するなどして新たな旅行商品を企画・造成し、全国の会員が共同で送客する地旅(着地型旅行)の推進を図ることにより、国内観光の活性化に貢献することを目的に平成15年から開催されている。第10目の節目を迎えた今回のフォーラムは、規模を拡大して、国土交通省、観光庁、経済産業省、地元和歌山県をはじめとする47都道府県、和歌山県内各市町村、日本商工会議所、(公社)日本観光振興協会、(一社)日本旅行業協会、(一社)日本旅館協会ほかの後援により、世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録10周年を迎えた和歌山県において、スローガンを「がんばろう! 日本 和みの国和歌山へ!」として開催された。

安倍晋三内閣総理大臣、太田昭宏国土交通大臣より、今回のフォーラム開催に当たり、お祝いのメッセージをいただいた。



《第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山》

1万2千名が来場し盛大に開催

地旅博覧会 in 和歌山を同時開催



(主催者挨拶) 二階俊博会長

当協会のPR映像、和歌山県の観光紹介ビデオが上映された後、開会式が正午から始まり、冒頭、当協会の二階俊博会長は、主催者挨拶において「日本全国そして海外からこの和歌山の地にお出でいただき御礼申し上げます。平和産業である旅行業の発展のため、当協会5500社の会員とともに、頑張つてまいります。」と力強く語った。引き続き、和歌山県の仁坂吉伸知事から歓迎挨拶が行われ、「本県においては、大型の観光イベントが続きますが、これらのイベントの前にフォーラムにお出で頂き、大変ありがたく全県を挙げてお迎えします。」と述べた。引き続き、和歌山市の大橋建市長からの歓迎挨拶、観光庁の久保成人長官からの来賓挨拶、登壇者、来賓紹介が行われた。

その後、記念講演に入り、芥川賞作家の辻原登氏より「わが聖地・熊野。―そして物語がはじまる―」が上演された。

その後、記念講演に入り、芥川賞作家の辻原登氏より「わが聖地・熊野。―そして物語がはじまる―」が上演された。



「観光振興と未来の創造」をテーマにパネルディスカッション



辻原登氏による記念講演

(委員長 和歌山大学観光学部 廣岡裕「教授」)において審査した結果、最優秀賞として「元気旅 in 和歌山」(立命館大学文学部 代表 松川優花さん)がグランプリ賞を受賞



二階俊博会長から久保観光庁長官に観光立国和歌山宣言を手交

光需要を高める。7. 国際観光交流の発展のためには観光地のトイレの整備が極めて重要であり、関係者の協力により目的達成に努める。」ことが読み上げられ、当協会の二階俊博会長より観光庁の久保長官へ同宣言が手渡された。盛会裏に終了した。

し、また準グランプリ賞2作品、優秀賞5作品の受賞が発表され、本フォーラム実行委員長である(一社)全国旅行業協会の川崎紘副会長より表彰状が授与された。

フォーラムの締めくくりに、「観光立国和歌山宣言」として「1. 地域振興に果たす観光の役割に大きな期待が寄せられている。全国の会員がこれまで培ってきた経験と英知を結集して、一丸となって日本各地の観光の魅力を全国に発信し、国内観光の活性化に努め、楽しい旅の力で日本の笑顔と元気を取り戻す。2. 地元自治体をはじめとする観光関係者と一致

協力して、歴史や文化の発掘に努め、地域の観光資源を磨き、魅力ある「着地型旅行」の企画と推進により、日本各地の観光振興を支援する。3. 観光産業の次代の発展を期するため、若い世代の育成に全力を尽くす。4. 平和産業である観光を振興するため、アジアをはじめとする諸外国との双方の友好・交流を積極的に推進する。5. 「東北・東日本観光復興支援キャンペーン」に5500社の全会員が全力で取り組み、東北・東日本の観光復興に引き続き最大の協力を行う。6. 関西国際空港を活用した国際交流の発展と地域の交流を通じて関西の観光需要を高める。7. 国際観光交流の発展のためには観光地のトイレの整備が極めて重要であり、関係者の協力により目的達成に努める。」ことが読み上げられ、当協会の二階俊博会長より観光庁の久保長官へ同宣言が手渡された。盛会裏に終了した。

記念講演：芥川賞作家 辻原登氏（要旨）



わが聖地・熊野。—そして物語がはじまる

人間は進化していくうえで、言語を話すこと、手の先で道具を使うことを覚えていき、そして、古代の歴史の流れの中、世界における文字の発生と、もともと中国語であった漢字が日本に渡ってきた後、音読みと訓読みの表現方法を工夫していくことにより日本語となり、古事記や日本書紀、万葉集、源氏物語などの物語が執筆されるまでに至った。

そして、紀伊半島の地名について、古来より、それぞれの地域の土地や人の名前が言葉で呼ばれており、その後、中国の漢字が日本に入ってきた。そのため、地名にあてはめた漢字の持っている意味と土地の読みの意味が異なっており、例えば、和歌山の「白浜」は浜が白いから白浜ではなく、「神様が降り立つほど神々しい浜」という意味の古来から使われた言葉の「シラハマ」に「白浜」という文字をあてたものである。

また、1500年前の日本人の思想については、古代の日本人に大きな影響力を持つ「白山（神聖な山）」と「熊野」は北と南で一直線に結ばれており、伊勢神宮と出雲大社は東と西で一直線に結ばれている。また、その十字の中心が当時政権のあった大和となる。昔の人々の信仰は方角に対する信仰であり、その真ん中に天皇がいる大和があり、北の「白山信仰」と南の「熊野信仰」につながったと思われる。

そして、紀伊半島にある「白浜」や「那智」といった信仰の場所は、たくさんの方が訪れる観光の場所と言い換えることができ、この美しい場所から「物語」がたくさん紡ぎだされるところでもある。「物語」とは「ものがたり」であり、これも漢字以前の日本の言葉である。「もの」とは目に見える「もの」ではなく、心の中にある魂が何かの事情により外に出たものが「もの」であり、体から離れて行った「もの」をもう一度体に戻して、魂を本来ある場所に鎮める場所が「ものがたり」となる。

その具体例として、1500年もの昔に「白浜」、「熊野」の聖地で志半ばで倒れた有間の皇子の悲劇と、その魂を鎮めるために、後白河法皇をはじめ中世の人々は熊野詣を行う。その場所である熊野は観光地でもある美しい場所であり、亡くなった人たちの魂を鎮める場所であるとともに、生きている人たちの精神を安息させる場所でもあることで、熊野は当時の人々にとって聖地・霊地となり、そこでは「ものがたり」がたくさん生まれて、これらの熊野の霊験話が熊野比丘尼や高野聖たちによって日本中の津々浦々に持ち運ばれ、各地に熊野神社がつくられることによって、「熊野の物語」は日本全国に広められた。



学生がつくる地域活性化につながる着地型旅行プラン表彰式

■「学生がつくる地域活性化につながる着地型旅行プラン」受賞者

【グランプリ賞】	●元気旅in和歌山 〈立命館大学文学部 松川優花、新安紀、友納一瑛〉
【準グランプリ賞】	●和歌山市の魅力いっぱい 日帰りバスツアー 〈和歌山大学観光学部 細見佳菜、磯田真理子、小池美紗、藤原早那〉
【優秀賞】	●「和」のある和歌山―「古き日本の和と神話に触れる」 〈流通科学大学商学部 福谷朱扇〉 ●「和」のある和歌山2泊3日の旅 〈流通科学大学商学部 本村竜一、井上武士〉 ●新婚旅行で訪れた夫婦 南紀白浜お帰りツアー 〈和歌山大学観光学部 久保明日香、深坂雅也、横田友教、森下祐衣〉 ●ちょっと家事は一休み、親孝行しつつ、自然を満喫しちゃおう!! 〈立命館大学文学部 青山果歩〉 ●みんなで わかやま まるかじり 〈和歌山大学観光学部 内芝玲奈、石川日向子、田中麻莉子、平山美和子、宮田佳穂〉



第4回地旅大賞表彰式

■第4回地旅大賞 受賞者

【地旅大賞】	●名古屋おもてなし武将隊と行く NEW名古屋港海賊クルーズ 〈愛知県（株）トラベルコンシェルジュ〉
【優秀賞】	●世界農業遺産「能登の里山里海」体験ツアー 〈石川県（有）トラベルセンター能登〉 ●名産丹波栗の木オーナー大募集!と丹波の味覚満喫の旅 〈兵庫県 助七観光（株）・氷上観光（有）〉
【特別賞】	●上ノ国町で遊ぶ・学ぼうツアー 〈北海道（有）クローバー観光〉 ●★★★HAGURO ココロもカラダもすっぴんに キレイが満ちる週末旅 〈山形県（株）出羽庄内地域デザイン〉 ●浅草にきたなら!!老舗食処22店舗から選べる絶対お得なランチクーポン 〈東京都 セグラスツーリズムエージェンシー（株）〉 ●紀州有田”友達と行こうハモタチツアー”いいとも”ハモとタチウオ料理ツアー 9月～11月 〈和歌山県 中紀バス（株）〉 ●島の語り部と過ごし、海の幸満載の甌島3島周遊グルメ旅 〈鹿児島県 鹿児島県旅行業協同組合〉

第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山 開会式挨拶（要旨）



【主催者挨拶】 一般社団法人全国旅行業協会会長 二階 俊博

本日、第10回国内観光活性化フォーラムin和歌山の開催に際し、皆様には朝早くからお出で頂きました。全国各地から、また、海外では韓国、中国、ウズベキスタンなどの国々から、多くのお客様を私の故郷である和歌山でお迎えすることができましたことに心より御礼申し上げます。

全国旅行業協会は、地元ならではの観光素材を発掘して、全国の会員が共同で送客する地旅（着地型旅行）を推進するために「国内観光活性化フォーラム」を全国各地で開催しております。平成15年の第1回以来、今回は、第10回の節目の記念大会となりました。このフォーラムを通じて地元の観光

関係者と当協会の全国の会員との協力関係を強い絆で結ぶとともに、国内観光の活性化と地域振興、さらには海外との人的交流が益々盛んになるよう努力をして参りたいと思います。

本日、韓国、中国などアジア各国からもフォーラムに参加して頂いています。旅行業は平和産業だから大事です。平和の中で成り立つのです。そういう思いをかけて頑張っています。

観光が明るくなれば、世の中は益々明るくなります。観光の役割は幅広く深いものです。観光にかかわる皆様は、その責任を自覚して共に頑張っていこうではありませんか。万感の思いを込めて感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



【歓迎挨拶】 和歌山県知事 仁坂 吉伸氏

和歌山県を代表いたしまして、心から皆様に歓迎申し上げます。今年と来年は和歌山県にとって、大変重要な年であり、秋に「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録10周年を迎えますので、奈良県と共に全世界に向けて世界遺産の意義を訴えていきたいです。さらに来年は空海が高野山を開創してから1200年の記念の年にあたり、4月から5月にかけて一大法会が開かれます。そして、秋には「紀の国わかやま国体」をはじめ、大型の観光イベントが続く全国からたくさんの方が和歌山にお越しになります。これらのイベントの前に、全国の旅行者の皆さんにフォーラム

にお出で頂き大変ありがたく、全県を挙げておもてなしの心でお迎えします。そして、全国の旅行者の方のノウハウを交換し合うことによって、日本の旅行業界が発展し、日本のみならず、世界の方が日本で素晴らしいひとときを過ごせるような、楽しめる大会になってほしいと期待しております。



【歓迎挨拶】 和歌山市長 大橋 建一氏

本日、「第10回国内観光活性化フォーラム」が和歌山市において盛大に開催されますことに和歌山市を代表してお祝いとお礼を申し上げます。

大勢の方が全国各地、そして海外からお出で頂き心から嬉しく思います。

ビッグホール、ビッグウェーブともに本当に多くの皆様にご来場いただき、すれ違ひの多い盛りです。全国旅行業協会の底力を感じました。

和歌山市は、海の幸やラーメンなど多くの魅力がありますので、全国各地の皆様にお出で頂きたいと思います。私からの歓迎のご挨拶とさせていただきます。



【来賓挨拶】 観光庁長官 久保 成人氏

記念すべき第10回の「国内観光活性化フォーラムin和歌山」が盛大に開催されますことをお慶び申し上げます。

昨年は、2020年の東京でのオリンピック・パラリンピックの開催決定、富士山の世界文化遺産登録、和食の無形文化遺産登録、そして、12月には長年の課題であった史上初の訪日外国人旅行者が1000万人に達するなど、観光関係者にとって重要な年となりました。

本年は、訪日外国人旅行者数2000万人の高みを目指すスタートの年となりますが、その2000万人を達成するには、全国各地域で外国のお客様を受け入れていく必要があると思います。

そして国内外に関係なく多くの方が訪れて地域を活性化させ、活性化した地域にまた人が集まる。そうした循環を本日お集まりの全国旅行業協会の会員の皆様に生み出して頂きたいと考えております。幅広い観光関係者の連携こそが地域の振興のために重要であり、本フォーラムは旅行業に携わる皆様方、地域の観光関係者が一堂に会して情報を共有し、意見交換を行う貴重な場だと思います。点から線、線から面へと皆様方の活動がフォーラムを通じて広がりをみせて地域の活性化に結実していくことを期待致します。

「観光は平和産業である」、このことが一番大事なのではないか。どんな素晴らしい国でも、どんな素晴らしい風景のある街であっても戦争をしているところへは誰も行きません。観光は平和産業であるとの誇りを持って我々は対応しようではありませんか。

門 それでは、早速、第一部の「観光をめぐる現状と課題」に入っていきたいと思います。日本の観光行政をつかさどる観光庁の久保長官にお出で頂いております。2013年は東京オリンピックの開催決定、富士山の世界遺産登録、訪日外国人旅行者が念願かない1千万人を達成するなど、観光立国に向けた話題に



(パネリスト) (一社)全国旅行業協会 二階俊博会長



(パネリスト) 観光庁 久保成人長官

沸いた年となりました。これからどのように観光を進めていくのか観光政策の中心である久保観光庁長官にお伺いしたいと思います。

久保 昨年、訪日外国人旅行者が1千万人超えましたが、一朝一夕になし得たものではありません。ここに至るまでの長い努力の積み重ね、そして取組みがいくつかあります。二階会長にご尽力いただき日本に観光立国基本法が制定され、そして、平成20年に観光庁が誕生しました。訪日外国人旅行者数1千万人とは言っても国際的にはまだまだ努力不十分と言わざるを得ません。今後も一層の努力を積み重ねていくことが必要

門 今度は観光業の皆様からお話しを伺いたいと思います。二階先生が会長を務める全国旅行業協会（ANTA）は全国47都道府県の5500社の中小旅行会社を会員とする旅行業協会ですが、もう一つの旅行業協会である日本旅行業協会（JATA）は大手旅行会社を中心とする会員で構成されており、本日はJATAの菊間会長にご参加頂いております。菊間会長から2013年の国内・国際旅行市場を振り返ってのお話しを頂きたいと思います。

菊間 2013年を振り返りますと、国内観光は伊勢・出雲の式年遷宮、東京ス



(パネリスト) (一社)日本旅行業協会 菊間潤吾会長

です。訪日外国人の行き先は、最終的には国内観光と通ずるものがあります。各地域の力、観光資源の魅力を發揮して満足して頂くことが必要であり、その意味では地域の魅力づくりが基本となります。観光庁は行政ですので、そのための呼び水、仕掛けをつくるのが仕事になります。キーワードは連携です。旅行者の方々、旅館業、交通業の幅広い連携がうまくいくように地域づくり、連携の場を設けて、国としても制度を作っておりますので、それを利用して頂いて、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを日本のオリンピック・パラリンピックとして、観光振興・地域の活性化に活用していきたいと思っています。

門 今度は観光業の皆様からお話しを伺いたいと思います。二階先生が会長を務める全国旅行業協会（ANTA）は全国47都道府県の5500社の中小旅行会社を会員とする旅行業協会ですが、もう一つの旅行業協会である日本旅行業協会（JATA）は大手旅行会社を中心とする会員で構成されており、本日はJATAの菊間会長にご参加頂いております。菊間会長から2013年の国内・国際旅行市場を振り返ってのお話しを頂きたいと思います。

菊間 2013年を振り返りますと、国内観光は伊勢・出雲の式年遷宮、東京ス



観光振興と未来の創造

「観光振興と未来の創造」をテーマにパネルディスカッションが行われ、第一部「観光をめぐる現状と課題」、第二部「観光の発展による『未来の創造』」の二部構成で進行した。第一部を今号、第二部を次号にそれぞれ掲載いたします。

パネリストには、当協会の二階俊博会長、和歌山県の仁坂吉伸知事、観光庁の久保成人長官、(一社)日本旅行業協会の菊間潤吾会長、中国国家観光局東京事務所の張西龍首席代表、錦湖アジアナグループの朴三求会長、日本経済新聞の芹川洋一論説委員長、ロンドンオリンピック女子体操日本代表の田中理恵氏の8名が出席し、また特別ゲストとして、前参議院議員の松あきら氏、政治解説者の篠原文也氏の2名を迎え、コーディネーターは、衆議院議員・自民党和歌山県連観光振興部長の門博文氏が務めた。

門 ただ今から『第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山』のパネルディスカッションを開催させて頂きます。本日のテーマは「観光振興と未来の創造!」です。2時間の予定ですが、全体を二部構成とし、第一部の「観光をめぐる現状と課題」、第二部の「観光の発展による『未来の創造』」という、2つの構成で進行させていただきます。

それでは、まず、フォーラムの意義について主催者であります「一般社団法人全国旅行業協会」の二階俊博会長にお願いしたいと思います。

二階 この頃は、各県の知事、市町村長、全ての人が観光を大きなテーマとして地域産業の中心にしています。心強い限りですが、観光は皆で知恵を出し合って新しいこと、古いこと、素晴らしい心、記憶に残ることを創造していかなくてはなりません。その意味で先ほど辻原先生から興味深いお話を伺いましたが、掘り下げればたくさん面白いこと、興味深いことがあるわけです。観光は、人と人の出会いが大事なスタートになります。そして、それぞれの得意な観光を皆で話し合っ

韓国、香港、マカオという日本の海外旅行40%を占める渡航先が様々な問題で減少しました。その一方で米国、欧州などの長距離路線は伸びており、海外旅行の需要は落ち込んでおりません。2014年は、海外旅行に関してまずは1800万人台を回復し、訪日外国人人数2千万人の高みを目指すためには、海外旅行者数も2千万人を目指していくというツーウェイリズムの推進が不可欠です。しかし、日本人の出国率はあまりにも低く全国平均で約15%です。地域別に見ても関東が20%、低い地域は10%にも満たないのです。これに対して、隣国の韓国は約28%、台湾は44%です。地域を活性化し、大都市圏と地域の出国率の差を縮めていくことが観光立国にも繋がっていくものと考えています。

門 続きまして、和歌山県の観光の取組みについて仁坂知事からお願ひしたいと思います。

仁坂 和歌山は良いところがたくさんあります。和歌山には、温泉が数多くあるし、海、山など素晴らしいところや美味しいものがいっぱいあります。まず、「初めは和歌山」というテーマで3つ話をさせていただきます。

一つ目は、日本の和食です。今回、世界無形遺産に登録されましたが、日本の和食は発酵文化であり、発祥地の一つが和歌山



(特別ゲスト) 政治解説者 篠原文也氏

に訪日外国人の増大も大事だが日本人海外旅行者を増やして全体のパイを大きくすることが大事だと考えます。二つ目は、訪日外国人数を2020年に2千万人とする目標も大事ですが、同時に質を高めることも大事です。訪日外国人でも欧米の個人客のように肥えた目に耐えられるように地域の観光資源をアップグレードして整備するスタンスも大事な視点だと思います。

門 海外の方もフォーラムに参加しております。まず、二階会長よりアジアとの観光交流についてご意見をいただきたいと思っています。

二階 日本がこれから発展をしていく上



(パネリスト) 和歌山県 仁坂吉伸知事

です。醤油は、和歌山の金山寺味噌の底溜りから発見され、全国各地に伝わっています。また、鯉節も和歌山で発明、開発されました。マグロ、カツオの一本釣りなどの漁法も和歌山で開発して各地に伝わっています。初めて作り各地に伝えるのが和歌山です。二つ目は、旅行の発祥も和歌山です。昔は旅行は大変で、しかも余裕がないとできません。先ほど辻原先生のお話にありましたように神様が棲む、魂が残っている熊野詣。さらに旅行業の発祥も和歌山です。全国に「熊野比丘尼」が熊野の物語をして各地に魅力を伝えました。また、「ツアーコンダクター」として「先達」という職業の者がお客様を熊野

においても、アジアの中における日本という存在について我々は考えていき、隣近所と仲よくする。今回、中国や韓国から有力な皆さんに和歌山にお出で頂いたことは大事なことです。外交をバックアップするのは国民一人一人であり、旅行は外交を展開する上でもとても大事です。私はかつて中国へ日本の大勢にご一緒に旅行して頂きました。一時は5千人、1万3千人、双方向で3万人、こういう訪問旅行を行いました。あまりにも大規模の旅行団になつて万一事故に遭遇するようなことがあつてはならないと思ひその後の状況を見ておりました。今でも日中、日韓の外交関係がどうなるかと、我々が努力してきたことはゆるぎない関係で存続しております。さらにもっとウイングを広げていくために、その一つとしてベトナムを考えています。ベトナムの国花は蓮の花です。我が国も古くは大賀蓮、大賀博士が蒔いた種、掘ったレンコンから芽を出して歴史的に大きな成果を挙げて頂いています。私たちの紀の川の町の大きなため池に、ベトナムの蓮と日本の蓮とが別々のエリアを形成して見事な花を咲かせています。先般ベトナムから政界の有力者や民間企業の方々30名の代表団が紀の川市の蓮の花を見るためにお出でになりました。これも一つの観光の進歩だと思います。また、昨年4月にインドネシアのロンボク島

まで連れてきてくださった。そして現地のガイドとして案内する「御師」といった人達が熊野で活躍しました。さらに、高野山は観光地というより聖なる地ですが、高野聖が全国に教えを広め、お宿も兼ねたお寺「宿坊」が圧倒的な力を持っています。観光業の原点が和歌山にあると思います。三つ目は観光業の心、平和をもたらしものが寛容の心です。和歌山の基本哲学でもあります。例えば、熊野詣は老若男女、貴賤、浄不浄、信不信を問わず、誰でも来て良い。高野山は奥之院という霊場に、生前は敵味方であつても死んでからは仲良く隣合わせで墓が並ぶ。これは日本文化そのものですが和歌山に色濃く残ります。例えば、今も世界遺産に登録されたとき、和歌山県人は語り部になり、世界遺産を味わってもらおうという方々ができました。そして、今も昔もおもてなしの心を忘れずに頑張っている。それが和歌山県民の心です。

門 続きまして、田中さんにお伺いします。昨年の2020年東京オリンピック・パラリンピックの招致のために大活躍されました。オリンピック招致活動を通じて、外国の皆さんが、日本のどのようなところに魅力を感じて頂いたと感じましたか？

田中 昨年、私は東京オリンピック・パラリンピックの招致活動に参加し、歴史に

にJATAの菊間会長と一緒に参りました。その際も双方向の交流促進に関して参加した現地の代表者と話し合いましたが、日本とインドネシアとの観光関係を良くしていこう、推進していこうとの熱意を強く感じました。先ほど申し上げたERIAのアセアン諸国に及んで観光の新しい芽を吹かせていくことができるだろうと確信しております。

門 今日は韓国から錦湖アジアナグループの朴会長にご参加頂いております。今回、アジアナ航空は白浜空港にチャーター便にて韓国から百数十名の訪問団の皆様を運んで頂き、そして私たちの和歌山からも折り返し韓国への小中学生らの友好訪問団が訪れています。朴会長に日韓両国の観光交流についてお話しを賜りたいと思います。

朴 今回、第10回国内観光活性化フォーラムに参加できたことを大変嬉しく思っております。二階会長におかれましては韓日両国の観光交流に大きな寄与をなされました。前回、韓国政府から金塔産業勲章を受章されたこともその印でありますし、羽田・金浦の航空路線の開設においても大変大きな役割を果たされ、昨年の麗水世界博覧会開催に当たりまして、私も積極的に支持を表明し、その成功に大きな貢献をなされました。このように二階会長は、韓国と日本との産業協

残る1ページに自分が居るとい貴重な経験ができました。そして、おもてなしは良いもの、本当に海外に行つて東京はこんなに素晴らしい、日本は素晴らしいとアルゼンチンの地で聞くことができました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックは、日本の皆さんで勝ち取ったものと思います。元スポーツ選手として素晴らしい事を子供たちに伝えられたらいいなと思います。



(パネリスト) ロンドンオリンピック女子体操日本代表 田中理恵氏

門 続いて、政治解説者の篠原さんから観光地域に関するご意見を頂きたいと思っています。

篠原 二つ申し上げたい。一つ目はJATAの菊間会長がおっしゃったよう

力、観光協力に大きな役割を果たされておられることを強調しておきたいと思ひます。私は韓国の全経連の観光特別委員長を務めておりますが、観光分野は、雇用効果と付加価値の面で他のどの産業分野よりも効果が大きいと思います。現在、韓日両国は世界で最も低い出産率ですが、国際観光の活性化により人口増加の効果を期待できます。日本への外国人旅行者が韓国より少ないことはこれから考えないといけないと思います。昔は節約、質素が美德でしたが、今は消費が美德だと思われます。「観光は平和産業である」との二階会長のお言葉は両国の問題解決にとつても重要だと考えます。



(パネリスト) 錦湖アジアナグループ 朴三求会長



(特別ゲスト) 前参議院議員 松あきら氏

交流をより活性化したいと思っています。
門 JATAの菊間会長は訪中使節団の副団長として参加されました。日中間の外交関係が厳しい中で訪中した意義、使節団の役割についてお話を頂きたいと思っています。
菊間 日中国交正常化40周年を記念する「弘法大師・空海を偲ぶ日中交流使節団」は、二階会長のご発案とリーダーシップによって実現した大変意義ある使節団だと思いました。私が一番驚いたのは、日中の外交関係が非常に厳しい時期に中国の元外務大臣、元国務委員の唐家璇中日友好協会会長が北京から西安にお越しになりました。二階会長とのお二人のプライベートの朝食会に同席させ

て頂きましたが、本当にお互いに信頼されていて心と心でお話しになる、二階会長が長年にわたり積み重ねてこられた友好交流が信頼関係を築いておられることをしみじみ感じました。旅行会社の人間として、改めて民間交流、観光交流を肝に銘じてやっていかなくてはならないと思いましたし、長い間ぶれずに信頼関係を積み重ねていくことが大事であることを感じました。中国と国交正常化をして今年で42年目になりますが、日本人の中国訪問者数は合計で約6千万人に達しております。その間、山あり谷ありでいろいろな環境がありました。こうした民間交流が積み重なってきて大きな力になっていると思います。今もなかなか大変な時期ではありますが、旅行業界として日中の観光交流促進に努めていきたいと思っています。
門 特別ゲストの松さんは、宝塚歌劇団のトップスターで、それから政界に転じられて公明党副代表や経済産業省の副大臣の要職をお務めになりました。今回のフォーラムに観光産業は平和産業であるのとお出で頂きました。しめくくりにお言葉を頂戴したいと思います。
松 まず、この素晴らしいフォーラムにお招き頂きまして本当にありがとうございます。先ほど仁坂知事からこの和歌山の熊野詣は旅行業の発祥の地であるとの

したいと思いました。日韓関係は難しいことがあります。こういふ形で地方から繋がっていくことが大事ではないか。慶応大学の木村福成先生の説ですが、19世紀末から国際経済の世界では第二のアンバンドリング（離れる）が起こり、生産と消費が国境を越えて別の国で行われるようになった。今は第二のアンバンドリング。アジアでは生産工程単位の地域分業が進んでいる。部品などの生産工程、作業が国を越えて分業となっている。それが東アジア、日本、中国、韓国の地域です。離れたことによつて、実は日中韓はバスが成り立っている。政治は対立しても、経済面では東アジアは一体になっていて国際分業が束ねていることをもう一度確認しあつて、日中韓の束を作り直していく必要があるのではないかと思います。
門 二階会長は中国との交流を何十年も続けておられ、友好使節団による交流を続けて信頼できる隣人関係を作るとおっしゃっております。日中両国の間で観光交流にどのように取り組んでいくのか、中国の国家観光局東京事務所の張西龍首席代表にお伺いします。
張 2012年の中日国交正常化40周年の節目の年に、二階会長をはじめとする「弘法大師・空海を偲ぶ日中交流使節団」が中国西安を訪問したこと



(コーディネーター) 門博文衆議院議員

はできません。21世紀において日本の基幹産業の中でもサービス産業があり、その中でも観光産業が一番成長できる分野だと思っています。観光によって日本の歴史や文化、文化といつても内容は伝統文化だけでなく、ファッション、音楽、アニメ、コンテンツを含めた文化を体得できるので。そして日本はこれだけの四季があり、景観、文化があり、そして日本は世界のどの国よりも安全です。海外では荷物がどこへ行つてしまふかわからないことがあります。日本は一日あればだいたいどこにでも宅配便で荷物が届きます。その安全も観光の中で売り込んでいける二つかなと思います。まさに官民が一つになって平和産業である観光に力を入れ、観光を基幹産業として発展させて頂きたいと思っています。私も微力ではありますが努力をさせて頂きたいと思っています。
門 「観光を巡る現状と課題」でした。インターネットが便利になり、情報が手に取るようにわかりますが、足を使いその土地に赴いてみないとその空気も、おいしい味もわかりません。色々な交流をする必要です。平和産業である観光を通じて海外との交流、その中でも特にアジアとの交流を盛んにしていくということで第一部を締めくくりたいと思います。ありがとうございます。
(次号に続く)



(パネリスト) 日本経済新聞 芹川洋一論説委員長

門 さて、時代を遡りますと、豊臣秀吉の時代に紀州から朝鮮に渡つてそのまま日本に帰らずに帰化した沙也可(さやか)という史実があります。私も二度目の韓国訪問で大邱から少し入った所にあるその地を訪れました。この話は和歌山県出身の作家・神坂次郎さんが小説にされ、日本経済新聞の芹川論説委員長が紀州の雑賀鉄砲衆が韓国と関係があるとの記事を書かれました。その背景などについて芹川さんにお話をお伺いしたいと思います。

芹川 なぜ新聞記者が座っているのか疑問に思う方も多いと思いますが、去年の9月に記事を書きました。去年の5月に二階会長から沙也可のお話を聞きました。雑賀鉄砲衆の話は司馬遼太郎の小説にあり、まさかその孫一の息子らしいのですが孫市郎が朝鮮半島へ戦に行つて、この戦に大義はないとして朝鮮軍に味方して武勲を挙げて將軍の称号までもらつたとのことでした。非常に驚きました。昨年の暑い時期に和歌山に取材に行きました。紀州和歌浦東照宮にも行き、二階会長が揮毫された沙也可顕彰碑も見ました。生涯の地にも行きました。さらに、二階会長からお話を聞いたのですが、二階会長が経済産業大臣を務めておられた当時、ハンナラ党の朴 槿恵(パク・クネ)代表(現在の韓国大統領)が二階大臣を訪問し、やりとりがありました。その際、二階大臣から韓国語に翻訳された神坂さんの本をお渡しして紹介したそうです。法務大臣になった金さんという人は、記者会見で自分の先祖は日本人で子孫が7千人位いると語つたそうです。そうしたら朴 槿恵代表は、その村は私の選挙区であつて朴 槿恵さんの後援会の会長も務めて頂いたこともあるとお話があつたそうです。二階会長は難しいことを言つてお互いに対立するよりも、小さなことでもよいから仲良くしようではないかとおっしゃつたとのこと。私は経済産業省の資料でその訪問を確認してもらいました。が、垣根なしに素晴らしい話です是非紹介

したいと思いました。日韓関係は難しいことがありますが、こういう形で地方から繋がっていくことが大事ではないか。慶応大学の木村福成先生の説ですが、19世紀末から国際経済の世界では第二のアンバンドリング（離れる）が起こり、生産と消費が国境を越えて別の国で行われるようになった。今は第二のアンバンドリング。アジアでは生産工程単位の地域分業が進んでいる。部品などの生産工程、作業が国を越えて分業となっている。それが東アジア、日本、中国、韓国の地域です。離れたことによつて、実は日中韓はバスが成り立っている。政治は対立しても、経済面では東アジアは一体になっていて国際分業が束ねていることをもう一度確認しあつて、日中韓の束を作り直していく必要があるのではないかと思います。
門 二階会長は中国との交流を何十年も続けておられ、友好使節団による交流を続けて信頼できる隣人関係を作るとおっしゃっております。日中両国の間で観光交流にどのように取り組んでいくのか、中国の国家観光局東京事務所の張西龍首席代表にお伺いします。
張 2012年の中日国交正常化40周年の節目の年に、二階会長をはじめとする「弘法大師・空海を偲ぶ日中交流使節団」が中国西安を訪問したこと



(パネリスト) 中国国家観光局東京事務所 張西龍首席代表

は大変素晴らしいことです。北京から政府関係の代表が来て、また当地西安の行政のトップが温かくお迎えし、西安で大きなシンポジウムを開催して両国間の友好の歴史を振り返り、またこれからの観光友好交流の発展の方向を考えました。中国の文化、宗教、観光の各団体からも高く評価されました。両国民の相互理解、相互尊重、友好関係を強くするための機会になったと思います。中日間では今様々な問題がありますが、このような人の交流、観光交流を通じてより一層理解を深めていくべきだと思っています。中国では最近、海外交流が盛んになっていますが、両国間の観光



会場ではくまモンなどご当地キャラクターが勢揃い



「日本タビカレッジ(通称「タビカレ」)」のタビカレガールズによるステージ



北海道旅行業協同組合ブース



ウズベキスタン共和国ブース

二階会長と中国大連市の旅行関係団体が意見交換

中国の大連市旅遊協会の王麗華会長を団長とする旅行・観光関係団体一行が、2月11日(火・祝)に

開催された第10回国内観光活性化フォーラムin和歌山及び地旅博覧会in和歌山に出席するため訪日した。滞在中、一行は2月10日(月)に当協会の二階会長を訪問し、和歌山県の関係者を含めて和歌山県と大連市との観光交流促進について意見交換を行った。



王会長は、「良い旅行商品造成し、和歌山県の観光宣伝、観光交流に役立てていきたい。そして、大連市にも和歌山の皆さんにおいでいただきたい。」とのあいさつをし、和歌山県と大連市を結ぶ新たな旅行商品の開発などに協力して取り組むことを確認した。

第1回地旅博覧会 in 和歌山

(株)全旅主催による「地旅博覧会 in 和歌山」が2月11日午前10時よりフォーラム会場に隣接する和歌山ビッグホールにて開催された。

本博覧会は、地域振興を目的に地元の協力で企画した旅行商品である「地旅」を通じて、その土地ならではの風土、食、文化、人との触れあいを体感することを内容としたもの。会場では、和歌山の特産品である有田みかんが配られ、ウズベキスタン共和国、近畿運輸局、タビカレッジ、新関西国際空港、全国各地、和歌山県内の市町村など123の観光宣伝・物産ブースが出演された。また、会場外では和歌山県内の



池田孝昭(株)全旅代表取締役社長による主催者挨拶

特産品が販売され、長蛇の列ができた。そして、午前10時より、ステージで和太鼓演奏や火縄銃による演武などのオープニングイベントに続き、(株)全旅の池田孝昭代表取締役社長が主催者を代表して挨拶を行い、当協会の二階博会長



雑賀・根来・九度山鉄砲隊による火縄銃演武

と和歌山県の仁坂吉伸知事による来賓挨拶が行われた。引き続き、和太鼓演奏や時代行列、よさこいなどの歓迎イベント及びマグロの解体ショーが行われた後、「交流は時代の扉をひらく 日中韓越交流イベント」と題して中国(徐善祥氏による中国琵琶の演奏)、韓国(男寺党日本支部による韓国ブームルノリ演武・演奏)、ベトナム(ホン・ハン氏によるベトナム歌謡)、日本(宮本静氏による今も歌い継がれる和歌山の歌)がそれぞれ披露された。その後、観光庁の「日本タビカレッジ(通称「タビカレ」)」のタビカレガールズや川畑さおりさんによる奄美の島唄、全国ハイヤ節まつりがそれぞれ披露された。

続いて、お国自慢ご当地キャラクターショーとして、全国各地16キャラクター、和歌山県内からわかばん、きいちゃんなど26キャラクターが勢ぞろいした後、宝塚歌劇団のOGによるパフォーマンスショーを経てフィナーレを迎え、大盛況のうちに終了した。



第1回 地旅博覧会in和歌山会場



和歌山の特産品である有田みかんが配られた



第6回地方代表者連絡会

《第6回・第7回地方代表者連絡会、第158回理事会》 ・第10回国内観光活性化フォーラム・in 和歌山の実施 ・ANTANET運営特別会計 の廃止等を協議

第6回地方代表者連絡会

第6回地方代表者連絡会が、平成26年1月9日（木）午後15時より当協会本部会議室で開催された。

会議の冒頭、川崎副会長による開会挨拶に続き、二階会長より第10回国内観光活性化フォーラム・in和歌山の成功に向けて会員一丸となつての協力依頼について挨拶がなされた。

続いて、確認事項に移り、以下のとおり説明された。

第7回地方代表者連絡会

第7回地方代表者連絡会が、平成26年1月15日（水）正午より当協会本部会議室で開催された。

会議の冒頭、川崎副会長による開会挨拶に続き、二階会長より東北3県（岩手・宮城・

福島）の知事からの観光を含めた復興状況及び今後の東北復興への協力、第10回国内観光活性化フォーラム・in和歌山の成功に向けた協力について挨拶がなされた。

続いて、報告事項に入り、地方支部長連絡会、委員会よりそれぞれ報告がなされた。

地方支部長連絡会報告では、各地方支部長会における会議の開催内容及び最近の活動状況等について報告された。

委員会報告では各委員長より、以下のとおり活動報告がなされた。

「苦情弁済委員会」12月13日開催…①苦情対応勉強会の開催、②証証申出案件「総務財務委員会」12月16日

された。

理事会の議題としては、ANTANET運営事業特別会計の廃止、新規入会申込者について審議された。

議題1・ANTANET運営事業特別会計の廃止

中小企業の協業化及び経営の推進化を目的に平成12年度より設置された「ANTANET運営事業」特別会計について、第20回総務財務委員会（平成25年12月16日開催）において平成26年度より廃止されることが了承されたため、本特別会計の廃止及び今後の作業スケジュールについて説明され、原案どおり承認された。

議題2・新規入会申込者

新規入会申込者として、条件なし入会2支部4社、条件付き入会21支部35社の入会審議がなされ、原案どおり承認された。

協議終了後、報告事項に入り、第10回国内観光活性化フォーラム・in和歌山の準備状況、業務執行状況などについて、報告された。



第158回理事会

開催…①年会費の未納に係る対応、②特別会計ANTANET運営事業の廃止、③平成26年度予算案作成の基本方針

このほか、平成25年度国内旅程管理研修の実施、平成25年度資格者研修の開催、プラスチック製カード型外務員証の普及促進が報告された。

続いて、確認事項に移り、以下のとおり説明された。

1. 全国旅行業協会の正会員であることの消費者への認知度の向上

当協会の会員が協会名を活用することによって一般消費者に対する認知度を高めるため、会員が当協会の正会員であることを名刺や封筒に表示するなど、協会の正会員であることを明示し、消費者への信用を高めるとともに認知度向上に努めることについて、説明された。

2. ANTANET運営

事業特別会計の廃止

中小企業の協業化及び経営の推進化を目的に平成12年度より設置された「ANTANET運営事業」特別会計について、第20回総務財務委員会（平成25年12月16日開催）において平成26年度より廃止されることが了承されたため、本特別会計の廃止及び今後の作業スケジュールについて、説明された。

3. 平成25年度決算報告書作成のための協会支部会計報告のスケジュール

平成25年度決算報告書作成のための協会支部会計報告のスケジュールについて、説明された。

4. 新規入会申込者

新規入会申込者として、条件なし入会2支部4社、条件付き入会21支部35社の入会申込について、説明された。

第158回理事会

第158回理事会が、平成26年1月17日（金）午後1時30分より東京銀座のコートヤード・銀座東武ホテルで開催

消防庁が防火対象物に係る表示制度の運用を平成26年4月1日より開始 航空局より遊覧飛行を伴うツアーを実施する際は国の認可された 航空事業者を利用するよう注意依頼

高速ツアーバス関連 (国土交通省)

一昨年4月に関越自動車道で起きた高速ツアーバス事故以降、当協会においても情報の周知を行っているが、国土交通省自動車局では、昨年8月1日より高速ツアーバスから高速乗合バス制度へ移行後の高速ツアーバス等の取扱について、平成26年1月24日付で通達(国自安第245号の2、国自旅第399号の2、国自整第291号の2)を发出し、今まで暫定的であった取扱いの措置について確定されたものとなった。また、観光庁では、本通達の发出に伴い通達(観観産第513号の2)を发出し、移行後の取扱について会員への周知の依頼がなされるとともに、新制度への移行後の取扱に関する通達の发出により、「高速バス表示ガイドライン」が廃止されたことを

踏まえ、「企画旅行に関する広告の表示基準等について」の一部改正について、通達(平成26年1月24日付観観産514号)を发出し、当協会に対して会員への周知徹底の依頼がなされ、当協会ホームページ及びANT A情報配信メールにて周知を行った。

高速ツアーバス関連ホームページ
<http://www.anta.or.jp/law/tourbus.html>

鳥インフルエンザ関連 (内閣官房)

海外における鳥インフルエンザについて、メディアによる報道がなされているが、内閣官房新型インフルエンザ等対策室では、「鳥インフルエンザA(H7N9)の対応について」ホームページ上で情報公開している。また、外務省では海外安全ホームページ

上に鳥インフルエンザの感染スロット情報を发出し注意喚起を行い、厚生労働省では鳥インフルエンザA(H7N9)に関する専用ページを設けており、Q&Aや海外での感染症予防について、情報を发出している。最新の情報収集に努めたい。

鳥インフルエンザA(H7N9)の対応について(内閣官房ホームページ)
http://www.cas.go.jp/jp/influenza/tori_inf/index.html

外務省 海外安全ホームページ
<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

鳥インフルエンザA(H7N9)(厚生労働省ホームページ)
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekka

ホテル・旅館に対する「表示制度」が平成26年4月1日より開始します(当協会ホームページ)
<http://www.anta.or.jp/entry/news/detail/1237.html>

遊覧飛行に係る航空法違反関連 (警視庁 国土交通省航空局)

ヘリコプターによる遊覧飛行について、国土交通省航空局の無許可航空運送事業により平成25年11月下旬に航空事業者及び旅行業者の役員が逮捕・書類送検される事件が発生した。事件の内容は、平成25年2月から9月までの期間に、国土交通省航空局の認可を受けていない航空事業者がヘリコプターを利用した都内観光スポット上空や富士山の遊覧飛行を実施し、当協会の会員がこれらの遊覧飛行を含んだバスを利用した募集型企画旅行ツアーを実施したことに対して逮捕・書類送検されたものである。今回の事件を踏まえ、類似事件発生防止のため、警察及び国土交通省東京航空局より旅行業者が遊覧飛行を併せた国内の企画旅行を実施する際

ku-kansenshou/influenza/h7n9.html

防火対象物に係る 表示制度関連(消防庁)

消防庁では、平成24年5月に広島県福山市内で発生したホテル火災を受け、平成15年9月末日をもって廃止された「防火基準適合表示制度」の仕組みを再構築した「防火対象物に係る表示制度」の運用を平成26年4月1日より開始し、同年8月1日から表示マークの掲出及び使用を開始することとしている。

本制度では、ホテル・旅館等の関係者(以下「関係者」)からの申請により、消防長または消防署長が、その申請に係る防火対象物が表示基準に適合していることを認める場合には、関係者に対して表示マークを交付し、交

付を受けた関係者は、当該防火対象物に表示マークを掲出するとともに、ホームページ等において電子データの表示マークを使用することができる。

しかし、本制度は関係者が任意で申請し、審査を受けるものであり、ホテル・旅館に当該表示マークの掲出が無い場合であっても、所要の表示基準に適合していることがあり得るため、各旅行業者が旅行商品の造成や旅行者からの依頼に基づいて宿泊施設等の選定を行う際、これまでの防火・防災の観点から採用している基準等も引き続き活用するなど、当該表示の有無のみをもつて選定の判断を行わないよう、観光庁より通達(平成26年1月29日付観観産第515号)が发出され周知徹底の依頼がなされた。

なお、本制度の対象とならない2階以下または収容人員30

80円)に改定され、料金の徴収方法は、現行どおり航空券に含ませて同時に徴収(オンチケット方式)となる。

また、北海道空港(株)では、新千歳空港国際線旅客ターミナルビルの旅客取扱施設利用

料について、平成26年4月1日から施行される消費税率の引上げに伴い、旅客取扱施設利用料の額(消費税込み)は出国者1人当り大人1030円(現行料金1000円)、小人520円(現行料金500円)となる。運用開始日は、平成26年4月1日以降、搭乗のお客様より新料金適用となる。なお、料金の徴収方法は、従来どおり航空券の購入の際に、航空運賃に併せての支払いとなる。

羽田空港国内線旅客取扱施設利用料の変更(当協会ホームページ)
<http://www.anta.or.jp/entry/news/detail/1181.html>

新千歳空港における消費税引上げに伴う旅客取扱施設利用料の改定(当協会ホームページ)
<http://www.anta.or.jp/entry/news/detail/1174.html>



人未満のホテル・旅館等の関係者から、「表示制度対象外施設」であることの通知の交付申請があった場合には、消防庁通知「防火対象物に係る表示制度の実施細目等について」に基づき、消防長等が当該施設が

表示基準に適合していることを確認したうえで、「表示制度対象外施設通知」を交付することについても、併せて周知の依頼がなされ、当協会ホームページ及びANT A情報配信メールにて周知を行った。

第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山

観光立国和歌山宣言

東日本大震災から3年という節目を迎え、訪日外国人旅行者1,000万人の目標を史上初めて達成したこの時期に、全国47都道府県の5,500社の全国旅行業協会会員の代表、旅行・観光産業の代表、地元和歌山県の代表、韓国、中国、ウズベキスタン等のアジア諸国の代表など観光振興に理解の深い関係者が、和歌山の地に一堂に会して「第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山」を盛大に開催することができました。

第10回目の記念大会となった今回のフォーラムでは、「観光振興と未来の創造」をテーマとして我が国及びアジア諸国の観光関係の代表者によるシンポジウムを開催し、また、(株)全旅による「地旅博覧会」を同時に開催することによって、魅力豊かな地域の観光資源を地域の活性化に最大限に生かすことの重要性について理解を深めるとともに、1万人を上回る来場者に国内観光の魅力を体感していただくことができました。

私たち全国旅行業協会は、「第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山」の開催にあたり、次の通り宣言します。

- 一 地域振興に果たす観光の役割に大きな期待が寄せられています。私たちは、全国の会員がこれまで培ってきた経験と英知を結集して、一丸となって日本各地の観光の魅力を全国に発信し、国内観光の活性化に努め、楽しい旅の力で日本の笑顔と元気を取り戻します。
- 一 地元自治体をはじめとする観光関係者と一致協力して、歴史や文化の発掘に努め、地域の観光資源を磨き、魅力ある「着地型旅行」の企画と推進により、日本各地の観光振興を支援します。
- 一 観光産業の次代の発展を期するため、若い世代の育成に全力を尽くします。
- 一 “平和産業”である観光を振興するため、アジアをはじめとする諸外国との双方向の友好・交流を積極的に推進します。
- 一 「東北・東日本観光復興支援キャンペーン」に5,500社の全会員が全力で取り組み、東北・東日本の観光復興に引き続き最大限の協力を行います。
- 一 関西国際空港を活用した国際交流の発展と地域の交流を通じて関西の観光需要を高めます。
- 一 国際観光交流の発展のためには観光地のトイレの整備が極めて重要であり、この際、関係者のご協力により目的達成に努めます。

平成26年2月11日

一般社団法人 全国旅行業協会

会長 二階俊博

ANTTA主催苦情対応勉強会 新潟で12月17日に実施



苦情対応勉強会(新潟会場)

例を検証するとともに、また、旅行者からの苦情が発生した場合に、旅行業者としてどのような対応をするべきかを習得することを目的として当協会が単独で主催する勉強会である。

当日は、小雨の降るあいにくの天候であったが、36名の受講者が参加し、冒頭、駒井苦情弁済委員長より開会挨拶がなされた後、13時30分より勉強会がスタートした。

当協会主催による苦情対応勉強会(新潟会場)が、平成25年12月17日(火)に新潟市の新潟東急インの会議室にて開催された。

この勉強会は、「『え!』間違った対応していませんか?」をメインテーマとして、苦情発生防止を図るため、苦情発生

勉強会の第1部は、中川宜和苦情弁済副委員長が講師となり「ANTTA会員現況報告と苦情対応の流れ・基本等」について、苦情対応の流れに従い実践的な対応の留意点が説明された。続いて、山本厚弁護士による「旅行に関する法律を



山本厚弁護士(講師)



中川宜和苦情弁済副委員長(講師)

知るQ15について、沖縄2泊3日の募集型企画旅行を想定し、さまざまなケースによるキヤンセルのポイント・法的根拠について関係法律・約款を基に解説された。

休憩をはさんで、第2部では、再び中川講師が「会員からよくある質問13」について、実際のトラブルケースを基に解説した後、質疑応答を行い、最後に渡邊司之新潟県支部長による挨拶で閉会した。

なお、本年度の苦情対応勉強会は、新潟のほか平成26年2月27日に京都で開催された。

平成25年度 旅程管理研修 全国8会場で実施し148名が修了

平成25年度旅程管理研修が、昨年11月26日(火)・27日(水)に当協会の主催で実施された。

本研修は、主任添乗員資格の取得を目的とし、旅行業従事者及び就業内定者を対象とするものである。

本年は国内旅程管理研修が開催され、受講者数は148名(会員144名・会員外4名)で、研修最終日に修了テストを行い受講者全員が修了した。



添乗実習(名古屋会場)

■平成25年度 国内旅程管理研修 実施状況一覧

開催地	会場名	申込者			受講者		
		会員	会員外	総数	会員	会員外	総数
札幌市	大通 藤井ビル	6	1	7	6	1	7
仙台市	ハーネル 仙台	29	1	30	26	1	27
さいたま市	大宮ソニックシティ	22	1	23	21	1	22
東京都	東京セミナー学院	24	0	24	24	0	24
名古屋市	日本ガイシフォーラム	8	0	8	8	0	8
大阪市	エル・おおさか	27	0	27	25	0	25
広島市	アークホテル広島	14	1	15	14	1	15
鹿児島市	かごしま県民交流センター	20	0	20	20	0	20
計(8会場)		150	4	154	144	4	148



応急手当(名古屋会場)

全旅協作成 カード型統一外務員証

利用促進キャンペーン（平成27年3月31日まで）

1社につき2枚作成まで **500円**（1枚あたり）でご提供



標 準
〈ピンク〉



国内管理者向け
〈ライトブルー〉



総合管理者向け
〈ライトブラウン〉

本証は、旅行業法施行規則に定める第10号様式（外務員証様式）に加え、旅行業務取扱管理者資格を表示し、有効期間を定めた外務員証です。
・カードサイズは縦5.5×横8.6cm、クレジットカードと同じサイズです。・このカード外務員証は「旅行業務取扱管理者証」としては使用できません。

全国旅行業協会では、当協会の正会員に所属する外務員を対象に、プラスチック製カードタイプの「統一外務員証」の作成事業を行っており、平成22～26年度の間、カード型「統一外務員証」の更なる普及を図るため、利用促進キャンペーンとして、1社につき2枚までの作成を上限に利用促進価格500円（1枚あたり）にてご提供いたします。

このカード型「統一外務員証」は、券面に当協会「ANTA」のロゴマークが入るとともに、旅行業取扱管理者資格の取得により3種類の色別表示[標準(未取得):ピンク、国内資格:ライトブルー、総合資格:ライトブラウン]がなされた外務員証です。

作成をお申込みの際は、申請書を各所属支部までご提出ください。申請書には、必要事項をご記入くださり、同申請書に外務員の顔写真の貼付及び代表者印を捺印のうえ、また、旅行業取扱管理者を取得されている場合は、合格証の写しを添えてお申し込みください。

なお、カード型「統一外務員証」の使用有効期間は、貴社が旅行業登録を更新する有効期間満了日までとなります。

1 発行対象：当協会の正会員に所属する外務員

2 作成費用（会員1社につき）

- ・2枚作成まで：利用促進価格 1枚あたり 500円（税込）
 - ・3枚作成以降：通常価格 1枚あたり 1,500円（税込）
- ※ 利用促進価格（500円）でのご提供は、平成22年4月1日から平成27年3月31日までの間に1社につき2枚までの作成を上限としており、3枚目以降の作成は通常価格（1,500円）でのご提供となります。

3 提出書類

申請書に必要事項をご記入のうえ、下記書類を各所属支部までご提出ください。

- ① 作成申請書（申請書に外務員顔写真を貼付し、代表者

印を押したもの）

- ② 旅行業務取扱管理者試験合格証書の写し（資格取得の場合、申請書に併せホチキス綴）

4 外務員証の有効期間

本証は、貴社が旅行業登録を更新登録する有効期間満了日までご使用が可能です。

次期更新登録日までの残存期間が有効期間となります。更新登録日が近づくほど、使用できる期間が少なくなりますので、申請時期には、十分にご注意ください。

ただし、すでに更新登録の手続きが完了し、行政庁より更新登録が認められている場合は、ご申告に基づき、更新後の有効期間満了日として作成することが可能です。

[カードの作成期間は約3週間です。]

<申請書作成上のご注意>

- ① 申請書の各項目は漏れなく記入してください。また、旅行業登録に関する項目は、行政庁への旅行業登録どおり正確に記入してください。
- ② 外務員の顔写真及び代表者印は、鮮明なものをご提出してください。なお、代表者印の押印は、セキュリティ上、実印（登記印）でなく、代表者の役職印（業務印）を推奨します。また、社印での作成はいたしかねます。
- ③ 「旅行業務取扱管理者合格証書の写し」が添付なき場合は、標準カードとして取り扱いをさせていただきます。
- ④ 氏名等の外字に関する取り扱いは、JIS第2水準までの文字とさせていただきます。
- ⑤ 提出書類のご返却はいたしかねますので、必ず控えをお取りください。

カード型外務員証の普及促進

当協会では平成21年4月よりプラスチック製によるカード型外務員証を作成しております。

このカード型外務員証は、券面に当協会「ANTA」のロゴマークが入るとともに、旅行業務取扱管理者資格の取得により3種類の色別表示[標準(未取得):ピンク、国内資格:ライトブルー、総合資格:ライトブラウン]がなされたものとなります。

また、平成22年4月1日から5年間の期間（平成27年3月31日まで）で利用促進キャンペーンを実施しており、1社につき2枚目まではキャンペーン価格の500円、3枚目からは通常価格の1,500円となります。

なお、従来、当協会で作成していた紙の外務員証につきましては、平成25年3月31日をもって配付が終了したことに伴い、現在、紙の外務員証をご利用いただいている場合、使用できる期間は次の旅行業登録の更新時までとなります。

全旅協で作成している外務員証は、次の更新登録以降につきましては、カード型外務員証のみとなります。カード型外務員証の申請書類は、所属する支部事務局あてにご提出ください。

名刺表示例（その1）



名刺表示例（その2）

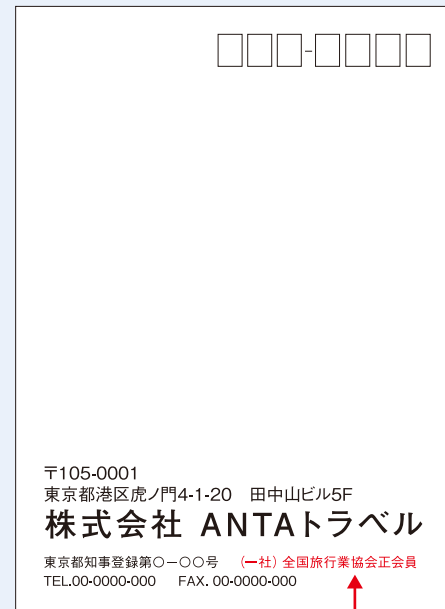


名刺表示例（その3）

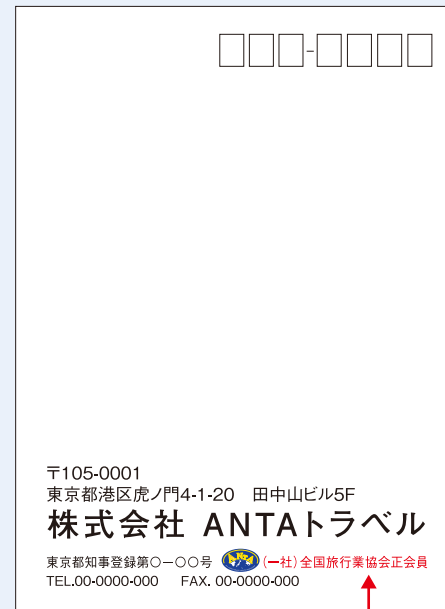


正会員であることの記載をしてください

封筒表示例（その1）



封筒表示例（その2）



封筒表示例（その3）



正会員であることの記載をしてください

名刺や封筒への 全国旅行業協会正会員の 表示について

当協会では、指導調査広報委員会において、当協会の正会員であることの消費者への認知度の向上について、具体的な検討を行ってきました。

本委員会及び地方代表者連絡会での協議にて、会員の旅行者が当協会の正会員であることを名刺や封筒に表示するとともに、協会会員の営業所に会員証ステッカーを貼ることにより、消費者への信用を高めるとともに認知度の向上に努めることとなりました。

会員証ステッカーについては、昨年のANTANE WS5・6月号に同封し全会員に発送しましたが、今後、名刺や封筒を作成する際には、下記の記載例を参考に協会名をご活用のほど、よろしくお願いいたします。

平成25年度 会員実態調査集計報告書(その2)

(平成25年6月1日調査) 一般社団法人 全国旅行業協会

本調査は当協会に所属する正会員旅行業者5,488社(平成25年6月1日現在)を対象に、各会員の業務状況及び業務内容等の実態を把握するため、平成14年度から実施しているものである。

調査の集計については、前号・本号の2回にわたり掲載。(本号で設問11～18を掲載。)
提出状況は、第1種会員提出数が23社(第1種会員所属数50社 提出率:46.0%)、
第2種会員提出数が845社(第2種会員数2,439社 提出率:34.6%)、
第3種会員提出数が957社(第3種会員数2,938社 提出率:32.6%)であった。

11.「修学旅行」 (1,707社回答)

修学旅行の「取扱あり」と回答した会員は352社(20.6%)。内訳は「国内のみ」の会員は321社(92.5%)、海外及び国内が19社(5.5%)、海外のみが7社(2.0%)。

12. インターネット販売 (1,745社回答)

インターネットWebサイトで旅行商品を「販売している」と回答した会員は259社（14.8%・前回調査：15.1%）であった。
「販売している」と回答した259社のうち226社について、過去1年間での旅行売上高全体を100%としたときのネット販売比率は、1～10%との回答が約50%で、平均では31.5%であった。

13. 添乗業務実施時の「添乗員派遣会社」の利用 (1,753社回答)

「添乗員派遣会社」を利用する会員は、「多く利用する」「たまに利用する」をあわせて380社であった。

14. 東日本大震災の復興支援を目的とする旅行の実施 (1,715社回答)

東日本大震災の復興支援を目的とする旅行を「実施した」と回答した会員は575社で、その実施件数は、「6～10件の取扱い」（94社16.9%）が最も多かった。

また、旅行の実施人数は、101～200人が101社(18.2%)と最も多く、旅行の実施内容は、東北地方を主な目的地とするツアーが最も多く425社であった。

15. 「ニューツーリズム旅行商品」の取り扱い (358社回答)

文化観光が最も多く201社、次いで産業観光171社、エコツーリズム117社の順であった。

16. 「高齢者向けのバリアフリー旅行」 (1,649社回答)

過去1年間での「高齢者向けのバリアフリー旅行」の取り扱いについて、「取扱あり」と回答した会員は112社(6.8%)。取扱件数は5件以下が6割を超え、取扱人数は100名以下の取扱いが6割を占めた。

17. 「高齢者向けのバリアフリー旅行」 (1,625 社回答)

過去1年間での「障害者向けのバリアフリー旅行」の取り扱いについて、回答のあった1625社のうち「取扱あり」と回答した会員は161社(9.9%)。

取扱件数は5件以下が7割を超え、取扱人数は100名以下の取扱いが6割を超えている。

18. 「ツアー登山」 (1,689社回答)

過去1年間での「ツアー登山」の取扱いについて、「あり」と回答した会員は181社(10.7%・前回調査:10.0%)、取扱件数は5件以下が5割を超え、取扱人数は100名以下の取り扱いが5割を超えている。

また、「ツアー登山」で取り扱うコース難易度は、「里山ハイキング（標高1,000m以下）」が全体の7割以上を占めた（前回調査とほぼ同様）。



—— ANTAは送客支援を通じて、東北・東日本観光復興と日本各地の観光振興を応援します。 ——

東北・東日本 観光復興支援キャンペーン 実施中	風評被害の払拭に取り組みます 正確な情報を提供します 東北・東日本への送客を支援します 東北地方への修学旅行の誘致に努めます 東北産食材の使用を働きかけます
--	---

全国47都道府県5500の旅行会社が加盟しています



一般社団法人 **全国旅行業協会**
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

後援



観光庁
Japan Tourism Agency

埼玉県支部

(株)全旅ラッピングバスで埼玉県内を巡る地旅を実施

埼玉県支部（浅子和世支部長）では12月17日（火）に（株）全旅ラッピングバスで埼玉県内を巡る地旅ツアーを実施しました。このツアーは（株）全旅が観光旅行の動向の変化に伴い、数年前から着地型旅行に目を向け、国内観光活性化フォー

ラムの度に全国の旅行業者に地旅の企画・造成を推奨しており、その中の一つとして実施されたものです。従来、埼玉県においては目玉となる観光資源が少なく、なかなか地旅の企画がありませんでしたが、昨年度の国内観光活性化フォー



ラム in 群馬には、埼玉県からも浅子支部長の指示のもと各地区会が中心となり県内の地旅の企画・造成が行われ数多くの埼玉県内を巡る地旅コースを紹介するパンフレットを配布し県内の観光PRに努めました。そのような中で、（株）全旅の旅行事業部は、はとバスを使用した「全旅ツアー地旅」のロゴの入ったラッピン

グバスを1台、9月1日から1年間の運行を開始しました。埼玉県支部に対し地旅コースの企画提案要請があり、そのコースを（株）全旅の旅行事業部が12月17日（火）に「（株）全旅ラッピングバス（はとバス）運行記念特別厳選企画」彩の国さいたま横断日帰りツアーとして企画・実施し販売したところ多数の参加者を得てツアー催行となったものです。



地旅ツアーの行程は、①妻沼聖天山歓喜院、②行田市郷土博物館と忍城、③さきたま古墳群の見学、昼食先は行田市内の「彩々亭」です。当日はバスガイドさんの案内と好天に恵まれ最初の見学地である妻沼聖天山へと向いました。

聖天山歓喜院では、ボランティアガイドの案内のもと詳しい彫刻の説明を受けました。開創は1197年、日光東照宮より420年も前に造られた本殿です。平成15年から8年の歳月と総工費15億5千万円を要して保存修理工事が施され、外壁は創建当初の華麗な色彩が復元されています。昨年7月9日には埼玉県内で5番目の国宝に指定されました。保存修理が終了後なので本殿の上から下まですべての彫刻と色彩は見事、すばらしいの一言に尽きます。

見学を終えた二行は昼食場所である行田市内のかつて足袋御殿と言われたお屋敷を使ったお食事処和牛懷石「彩々亭」へと向かいました。ツアー参加者は大正ロマン漂う部屋にて月見障子越しに庭園を眺めながら和牛懷石の昼食をいただきました。

午後は市内の行田市郷土博物館と忍城、博物館へと向かい行田の歴史と文化・古代の行田・足袋の製造の歴史・中世から近代に関しての資料を見学しました。そして本日最後の見学地、国指定史跡、埼玉古墳群「埼玉古墳群は県名発祥の地」さきたま史跡の博物館を見学、一番の見どころは、国宝



「金錯銘鉄剣」鉄剣に刻まれた115文字は我が国古代国家の成立を読み解く貴重な手がかりとなります。これ以外には、古墳から出土した埴輪・馬具・装飾品・鉄剣などの数多くの物が展示されています。さらに周辺には9基の古墳や県内から移築された古い民家等が多数点在しています。

見学を終えた二行に、車中で行田名物「フライ」のおやつがふるまわれ今回の埼玉県内を巡る地旅ツアーは好評の中、無事に終了しました。当支部としては今後さらに県内観光振興に力を注ぎ地旅を通じて地元へ貢献し、「（株）埼旅」の旅行事業を邁進して参ります。

京都府旅行業協同組合

岡崎さくら・わかば回廊十石舟めぐり
Ⅱ ウェブ事前予約取扱開始 Ⅱ

京都府旅行業協同組合（山本芳孝理事長）が運航を担当しています京都の春の風物詩「岡崎さくら・わかば回廊十石舟めぐり」が今年も実施されます。この十石舟めぐりは、京都市をはじめ関係団体と実行委員会を組織して毎年実施しており、今年で十二年目を迎えます。京都市は平成二十三年に「岡崎地域活性化ビジョン」を策定し、文化・交流施設の再整備や、新たな賑わいづくりを積極的に推進、「近代化遺産琵琶湖疏水を世界遺産に」という動きも広がっています。

岡崎エリアを二大観光・文化ゾーンと位置づけて、活性化を進める「京都岡崎魅力づくり推進協議会」では、新しい取り組みとして、一昨年から岡崎地域の疏水沿い約一キロメートルの間のライトアップをしており、本年は三月二十七日から四月十三日まで点灯、三月二十八日からは「夜桜運航」も実施いたします。ライトアップされた満開のソメイヨシノを舟上からご覧頂くと、京都の春の風情を満喫していただけることと存じます。

今年も、各地から桜や若葉の美しい京都を訪問される観光客の皆様「琵琶湖疏水」を知って頂くために、十石舟のご乗船と周辺観光のPRを積極的に勧め

ています。また昨年に引き続き、十石船運航期間中に「十石船乗船とインクライン・南禅寺水路閣・哲学の道」をガイドが案内する小旅行も実施致します。是非ご利用下さい。

最近では海外から京都を訪れるお客様にも数多く乗船頂いており、「琵琶湖疏水」と「十石舟」をご理解頂けるよう、一昨年から英語版のチラシも用意しています。修学旅行など団体の利用（桜の満開時期は夕方の臨時便のみ）も可能ですので、お問い合せ下さい。「全旅クーポン」の利用も出来ます。

今年も、遠隔地からのお客様の利便性を図るため、新たにインターネットで乗船券を事前購入頂けるようになりました。（ウェブ事前予約は一部のみとし、



三月中旬販売開始を予定しております）

岡崎さくら・わかば回廊十石舟めぐりに関するお問合せは、左記の京都府旅行業協同組合へお願いします。

■岡崎桜回廊十石舟めぐりに関するお問合せ先

京都府旅行業協同組合

TEL 075-321-7969
URL <http://kyoto-tabi.or.jp>

持続的な経済発展と ぜい弱性の克服に向けて

新たな産業の育成と、海外からの
投資呼び込みに力を入れているフィリピン。
一方で貧富の差が大きく、貧困層への支援も必要とされている。
JICAは、経済発展の基盤づくりと人々が発展に参画できる
環境整備に向けた支援を展開している。



投資環境分野で、官民連携制度の課題と改善策についてフィリピン政府関係者にワークショップを開催



JICAの支援で供与されたマニラ首都圏を走るLRT。市内の交通
渋滞の解消を目指す（撮影：今村健志朗）



マニラ首都圏では、特に朝夕のラッシュ時に慢性的な交通渋滞が起こっている

7,000以上の島から構成され、1億人
近くの人口を抱えるフィリピン。うち1,000
万人以上が暮らすマニラ首都圏は、政
治・経済・文化の中心地として発展してい
る。しかし急速な人口増加や産業発展に
インフラ整備が追いついていないことか
ら、交通渋滞をはじめとする都市問題が
発生。雇用機会も十分とはいえず、失業
問題も深刻だ。

そこでフィリピン政府は、2011～
2016年の中期開発計画の中で投資環
境やインフラの整備、人材育成の強化を
掲げ、海外からの投資促進や雇用の創
出につなげようとしている。しかし、現状で
は投資環境としてリスクが大きく、日系企
業を含め海外からの投資が伸び悩んでい
る。これを受けてJICAは、投資促進を通じ
た持続的な経済成長、産業育成のための
インフラ整備、災害などに対するぜい弱
性の克服を目的にした支援を重点的行
っている。

投資環境の改善に向けた支援として

は、税関・通関手続きの合理化など、関税
局の職員の能力強化を実施している。マ
ニラ南部に位置するカビテ・ラグナ地区
の経済特区には、実は500社以上の日
系企業が進出している。フィリピンにと
っては輸出入ともに日本は最も大きな割合
を占める貿易相手。貿易の円滑化が進め
ば、日系企業も活動しやすくなり、両国の
協力関係の強化にもつながっていく。ま
た、官民連携によるインフラ整備の促進
に向け、官民連携制度の改善を図るため
のワークショップも開催している。

インフラ分野では、特にマニラ首都圏
の運輸交通網整備の支援に取り組む。
乗用車の所有台数が増加し、渋滞や事
故、生活環境の悪化が問題となっている
ため、円借款を通じてマニラを東西に横
断する公共輸送手段である軽量高架鉄
道（LRT）2号線を整備。LRTは大量輸
送が可能で定時性も高いことから、渋滞
緩和の効果が見られる。将来的には既
存路線を延長する支援も検討している。

ソフト面では、交通計画を作る人材育成
を支援。「総合交通計画管理能力向上
プロジェクト」では、1999年に日本の支
援で作られた交通量などのデータベース
を更新し、運輸通信省職員の交通計画
の立案能力を強化している。

さらに、経済発展による恩恵が広く行き
わたるよう、発展の基礎となる環境整備
への支援も重視している。特にJICAが着
目しているのは、災害や食料危機など
に対する貧困層の“ぜい弱性”の克服だ。

フィリピンは台風の通り道であり、毎
年のように洪水が発生している。護岸が
整備されていない川の近くなど、災害に
弱い地域に住む貧困層の人々は被害を
受けやすい。そこで、マニラ首都圏での
「バッシングマリキナ川河川改修事業」
をはじめ、レイテ島やミンダナオ島でも、
洪水対策として川の護岸整備やハザ
ードマップの作成支援などを行い、人々が
安心して暮らせる環境づくりを目指して
いる。



〔左〕洪水被害を抑えるため、マニラ首都圏を流れるバッシ
グーマリキナ川の護岸改修を支援していく
〔右〕レイテ島オルモック市でも洪水制御事業として護
岸整備を実施



カメラを向けると、決まってみんな満面の笑みを投げかけてくれる



海で捕ってきたムール貝をきれいに洗う男性。
「市場より安くしてやるから買って行きな!」と
笑顔で話してくれた



マニラ湾に張り出した水上家屋。トンドスラムはマニラ湾に接しているため、
海岸線は水上家屋が連なっている



路地で勉強する子どもたち。
家は風が通らず暑いため、
日中はたいてい路地に人があふれている

フィリピンの首都マニラ北西部
にあるトンド。マニラ湾に沿って
広がるこの地域には、アジア最大
規模のスラムがある。東京ドーム
5個分に匹敵する敷地内に暮ら
すのは、約60万もの人々だ。
一歩足を踏み入ると、小さな
路地が迷路のように張り巡らさ
れ、仕立屋や総菜屋、雑貨屋な
どが軒を連ねている。生活に必
要なものは大抵そろってしまふ。
海沿いの家々は、まるで水上住宅
のように海へと突き出している。
ここで暮らすほとんどの人が、定
職を持たない日雇い労働者。生
活は貧しく無職の人も多い。
そんなトンドスラムで、2012
年5月に火事が発生した。火の
粉は瞬く間に密集した住居を飲
み込んでいった。避難者の数は約
5,000人。最初は近隣地域の
体育館などに避難していたが、
過酷な避難所生活に嫌気がさし
たのか、住み慣れたスラムへと戻
ってきた。

4カ月経った後でも、スラムで
は至るところに火事のかげ跡が
見られる。屋根の代わりにビニ
ールシートをかけて雨をしのいで
いる家も少なくない。フィリピン
では、6月から9月が台風のシ
ーズン。雨風が吹き荒れる中、
人々はさらに過酷な生活を強い
られる。
しかしそのような環境の中
でも、スラムで暮らす人々は明る
い。貧しいながらも笑顔を絶や
さない。



いまだに近くの体育館では火事の避難者が生活している

さず、助け合って生きているのが
分かる。子どもたちはたくま
しく、そして自由に、スラム生活
を謳歌しているようにも見える。
大きい子が小さい子の面倒をみ
るのは昔からの習慣。彼らは彼
ら自身のコミュニティの中で成
長し、大人になっていく。そして
また、このスラムで新しい家庭を
築いていくのだ。
現在、トンドスラムでは、フィ
リピン大手のビール工場によつて
土地買収が進められている。
「国が代わりに用意した場所は
町から遠く、家賃を払わなけれ
ばならない。こんなに貧しいのに
立ち退きを迫られたらどうやっ
て生活すればいいのか」と、住民
たちはため息交じりに話す。
日々の暮らしを賄うのに精いつ
ぱいなスラムの人々。しかし根本
にある明るさ、助け合いの精神を
糧に、今日も強く生きている。

地球ギャラリー

JICAの活動
in フィリピン

詳しくはJICAホームページをご覧ください。
http://www.jica.go.jp/publication/j-world/1209/index.html

写真・文＝塚本真喜（元青年海外協力隊）



首都：マニラ
面積：29万9,404km²（日本の約8割）
人口：約9,485万人（2011年）
言語：フィリピン語、英語など
宗教：キリスト教、イスラム教など
1人当たり国民総所得：2,210ドル（2011年）
（GNI）
経路：マニラなどへの直行便があり、
所要時間は約4時間半。
通貨：ペソ（PHP）
1PHP＝約1.87円（2012年8月現在）
気候：一般的に6～11月が雨季、12～5月が
乾期。熱帯性気候に属し、年間平均
気温は26～27度。

スラムに生きる

『春の瀬戸内海』



澤渡 貞男
(さわど さだお)

駒澤大学、関西大学講師。学生時代から日本国内を広く旅行し、かつての「周遊指定地」はほとんど訪れた。ジャルパックに入社してからは、海外のデスティネーションも見て回り、日本で初めてのフランスの古城ホテルに泊まるハネムーンコースや48日間の超豪華ツアー「ジャルパックロイヤル世界一周」などの企画を手がけた。その後、サンフランシスコ支店次長、日本旅行業協会法務・弁済部副部长などを歴任。日本国際観光学会会員。

桜の季節が終わってつつじが咲くころになると、めっきり暖かさを増し、海の実しさが目にしみるようになってきます。今回は、そんな季節に瀬戸内海の観光企画を新しい切り口で考えてみたいと思います。

広島の花フェスティバルはゴールデンウィークのビッグイベントで2013年には180万人の観覧者があったそうです。それに加えて原爆ドームと宮島というのが最もポピュラーなコースのようです。それにもう一味加えるには、どうしたらよいでしょうか？

広島から東南に25キロ行くと呉の町があります。かつての軍港で、年配の方には懐かしく感じられる方も多いでしょう。今は海上自衛隊が駐屯し、また、若い人に大人気のドラマ「海猿」のモデルになった海上保安大学校があり、ロケ地が点在しています。さらに、ここは平清盛が拓いたといわれる音戸の瀬戸があり、昔から海上交通の要地でした。そういった、1000年前の昔と現代が交じり合うのが呉の町です。

呉の駅から南に車で30分足らず走ると右手に赤い弧を描いた音戸大橋が見えてきます。半島と島はともに急な山でそこに橋が架かり、交通量の増加に伴って第二音戸大橋もかけられました。その間の90m足らずの狭い海峡がいわゆる「音戸の瀬戸」で名だたる急な潮の流れで有名です。潮は一日8回変化し、満潮時は北から南へ、干潮時は南から北へ流れ、最速は4ノット(時速約7.4キロメートル)にもなるそうです。

橋を渡った先は倉橋島ですが、ここを清盛が切り開くまでは、島伝いに南側を一日掛かりで迂回していたので、当時も今も、これによって大いに便利になったのです。海にかかわる清盛の慧眼はここにも見られます。左手の山道を上がっていくと(車なら10分足らず。歩くと30分かかる。)突然、視界が開け、瀬戸内海が目の前に広がります。そこが、音戸の瀬戸公園で、頂上付近は、高島台と呼ばれ、左は安芸灘大橋から、今治方面、右手は鹿島、倉橋島から松山方面までを一望できます。

静かな海面にはカキの養殖いかだが浮かび、風のゆるがす木々の葉ずれの音と港に向かうボンボン蒸気の音だけが聞こえてきます。海からのそよ風が汗ばんだ体に心地よく感じられます。そこに、天に祈り、金の扇を広げ、日没の海に向かって太陽の沈むのをおしとどめ、中天に



倉橋島にある平清盛「日招きの像」

招き返したという立烏帽子直垂姿の清盛の大きな銅像(日招きの像)が建っています。高さが、2.7mもあり、ここが清盛ゆかりの土地であることから、音戸の瀬戸開削800周年を記念して、1967年(昭和42年)7月に建立されました。つつじが満開の公園に立って清盛の像を眺めていると、その気宇の大きさに驚かされ、自分が抱えているいやなことを、一時、忘れることができましよう。お弁当を広げている人も多く、あわただしさから開放されるには格好の場所といえます。そんな旅の醍醐味を味わえるところです。

公園の頂上部には日本海軍の砲台の跡が残っているのも、ここが軍事上重要であったことを思わせます。

自動車道路は整備されていますが、ここまでの定期バスがないので旅行業者が企画する余地が有るのではないかと思います。

ギリシアのユーゲ海に勝るとも劣らない、島々の点在する瀬戸内海の実しさは、晩春のころが最高ではないかと思います。一度、この実しさを見たら、生涯忘れることはないといっても過言ではないでしょう。

音戸大橋の畔に音戸渡船があります。3分で対岸につくという日本で一番短い渡し舟ですが、このレトロな船に乗って船頭さんの話を聞いていると自分の小さいころを思い出してセンチメンタルな気持ちになってしまいました。

島側の橋のふもとの岩礁上に清盛の功績を称え、供養する宝篋印塔が1184年(元暦元年)に建てられていて、これを清盛塚とい



音戸渡船



音戸渡船の船着き場



宿泊旅行業・運輸・自治体 (観光全般)

着地型旅行づくりのヒントも



観光庁の創設で観光需要の盛り上がり期待されますが、旅行業者として、この追い風を生かせるかどうかは自分次第。業界への新規参入やIT化の進展などで競争の激化も予想され、待ちの姿勢では時代に取り残されてしまうかもしれません。旅行環境や旅行者ニーズは日々変化しており、情報を的確に把握、分析、活用することが必要不可欠です。

国土交通省交通運輸記者会に所属する週刊「観光経済新聞」は、国内観光業界で働く方々に最も読まれている業界専門紙。時の出来事や話題、流行が分かりやすく凝縮されています。しかも1紙あたり約230円、缶コーヒー2本分という安さ。全国旅行業協会(ANTA)が取り組む着地型旅行づくりなど、明日の企業経営にお役立てください。



◆週刊「観光経済新聞」の概要

創刊 1950年(昭和25年)4月1日
発行日 毎週土曜日(月4回)
体裁 A2判(大判)
12~32ページ建て
発行部数 5万9000部
購読料 年間1万1000円
(郵送料、消費税込み)

◆見やすく分類された紙面構成

- ☆総企画
観光行政、団体などの時事ニュース
- ☆旅行業・運輸
旅行動向、旅行商品、人事異動など
- ☆旅館・ホテル・施設・団体
新装・改装、設備投資、業界活動など
- ☆地域観光
観光スポット、イベント、地域振興など
- ☆国際観光
訪日外客動向、アジアニュースなど
- ☆商品・設備
経営に役立つ各種の商品・機器

kankokeizai.com



購読のお申し込みは

観光経済新聞社
〒110-0008
東京都台東区池之端2-7-17
井門池之端ビル
Tel03-3827-9800
Fax03-3827-9730
E-mail:info@kankokeizai.com
支社＝関西 支局＝北海道、東北、九州

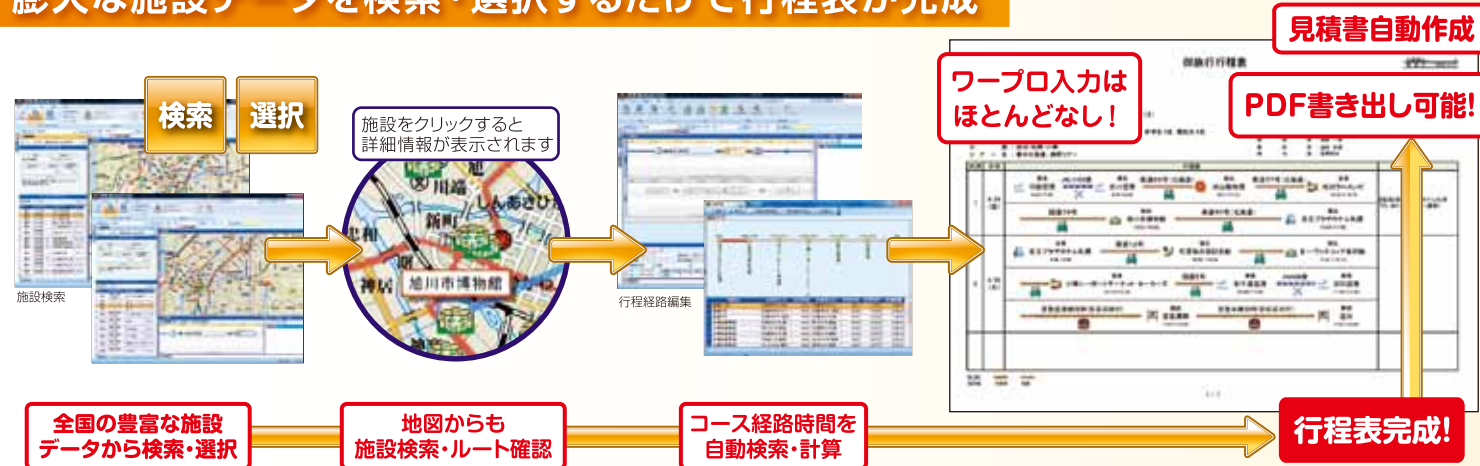
見本誌を無料で差し上げます

週刊「観光経済新聞」をご覧いただいたことのない方々に見本紙を無料でお送りします。一度手にして、充実した紙面内容をその目でお確かめください。氏名、住所、電話番号を明記のうえ「見本紙を希望」と添えて、ファクスまたはEメールで当社までご連絡ください。

お客様への迅速な提案で、顧客満足度アップ!

あっという間に**行程表・見積書**ができる旅行業営業支援
ネットワークシステム **TRANS**

膨大な施設データを検索・選択するだけで行程表が完成



業界最大級のデータベース搭載

観光施設データ 約 105,000 件	道路・移動データ 時間・距離・料金	宿泊施設データ 約 18,000 件	時刻表データ 鉄道・飛行機・船	学校地点データ 約 70,000 件
-------------------------------	-----------------------------	------------------------------	---------------------------	------------------------------

2014年2月現在

NEW 販売管理に特化した「セレクト」新登場!

「売上管理」「集計管理」「顧客管理」に集約した新パッケージ

パッケージツアーの販売など個人旅行の取り扱いを主体としている旅行会社におすすめのシステムです。また、行程・見積を作成しない経理部門などの導入にも適しています。主な機能を「売上管理」「集計管理」「顧客管理」に集約しているため、コストを抑えながら業務効率を向上したいお客様に最適です。



おすすめしたい各種ソリューション

営業支援&社内業務支援システム

旅行業システムSP

営業マンの事務作業を軽減し、営業効率アップ! 営業活動時間の大半を占めている国内旅行行程表・見積書の作成時間を大幅に短縮します。

観光バス・貸切バス事業者向けシステム

バス運行管理システムSP

距離・時間・経路を地図から簡単算出! よりいっそう厳しくなった監査対応に。運送引受書・運行指示書・点呼簿に加え日報管理業務から運行実績管理、売上管理まで業務活用支援します。

今、旅行カウンターで、注目度UP

**クラウドタイプ
順番予約システム**

順番予約・整理券発行・自動電話呼出で来店顧客のスムーズな対応ができます。

- 好機を逃さない有効な手段
- 店舗混雑解消と回転率や効率を上げる



※当サービスの内容については万全を期していますが、弊社は一切誤りがないことを保証しません。



株式会社ブロードリーフ

特販部 旅行営業課

0120-47-2610

受付時間 9:00~17:30(土日祝・年末年始を除く)

商品の詳しい説明や、
資料請求・無料デモの
お申込みは

www.broadleaf.co.jp

トラベルルート

検索

メールでのお問い合わせは… product_info@broadleaf.co.jp

前頁より



清盛塚(呉市音戸町)

い、道から眺めることができます。

「清盛塚」は、清盛が音戸の瀬戸を切り開く際、人命を尊んで、人柱

の代わりに一字一石の経石を海底に沈め難工事を完成させたと伝えられています。

音戸の町は、古い家並みが残り、散歩していると明治時代に戻ったような錯覚に陥ってしまいます。

帰路は、橋を渡って呉の市内に戻りましょう。駅の近くに呉市営の「大和ミュージアム」、自衛隊の運営管理する「鉄のくじら館」があり、どちらも必見です。

「鉄のくじら館」は、昭和60年に進水した潜水艦を退役後展示しているもので、中では、潜水艦の活躍や海上自衛隊の歴史を見ることができます。

「大和ミュージアム」は、正式には「呉市海事歴史科学館」と言い、戦艦大和が呉の海軍工廠で作られたことを記念して、それに関連するものが広く展示されています。戦艦大和の10分の1の模型を初めとして、零戦62型の実物や、戦争末期の人間魚雷「回天」、特殊潜航艇「海龍」、丸三式魚雷の実物が所狭しと並べられており、これらを実際に見てから、特攻隊員の遺書を見て、死んでいった「回天」乗組員塚本太郎少尉が出撃前に残した最後の肉声を聞けば、誰の胸にもこみあげてくるものがありましよう。戦争を体験した人も、体験していない若い人たちにも感動を与えずにはおかないでしょう。

ここで忘れてならないのは、そういった戦争に関することだけではなく、戦艦大和を造ることを可能にした、科学技術の展示も広く行われていることです。3階には、船を中心にした科学技術をやさしく解説した展示もあり、子供でも楽しめます。

「鉄のくじら館」は潜水艦の実物展示で内部を見ることができます。珍しいもので、是非、見ておきたいものです。

また、このあたりは、ドラマ「海猿」のロケ地が点在し、「大和ミュージアム」前のデッキは、主人公たちの別れの場所として特に有名で、若いカップルの姿が多く見られます。戦争のことは知らない若い人たちでも、「Japan Coast Guard」の海上保安官たちの活躍に手を汗を握りながら応援した人たちが多くいるのではないのでしょうか。

さらに国民の人気を博したアニメ「宇宙船艦ヤマト」の資料、原作者松本零士氏の作品を展示するヤマトギャラリーも市内の繁華街にあるのであわせて見学すれば家族連れには大いに喜ばれましよう。

呉には海軍にかかわるグルメが多数あって、カレーはもとより、「戦艦大和のオムライス」、「海軍さんのチキンライス」、「海軍さんのロールキャベツ」などの明治時代のハイ



ドラマ「海猿」のロケ地となった桟橋。背景は呉の町

ここに紹介したスポットは、呉の歴史的観光資源を再発見するきっかけとなって、呉を全国的観光地に押し上げる役目を果たしたと考えられます。観光による地域の振興が叫ばれる中で、呉は成功例のひとつと言えましよう。旅行・観光業に携わるものにとって示唆に富むものが多いことも忘れてはならないでしょう。



大浴場「神宮の湯」

会席料理

宮城県・秋保温泉 秋保温泉 岩沼屋 創業寛永元年 親子女性にやさしい天然温泉ホテル		仙台駅から30分。お料理の質とスタッフの気遣いで特に高い評価を頂き、お子様連れでも安心して過ごせるアメニティが充実。 「お部屋」13畳のお部屋を中心とした清潔なお部屋でお寛ぎ頂けます。人数によっては定員8名の広いお部屋もご用意できます。 ●チェックイン/15時 チェックアウト/10時 「お料理」朝夕ともお膳となり、京の料理人がこだわりの会席をご用意。食事処、夕食・朝食/レストランまたは会席場 ■客室数…和135、洋15 その他2 総客室数152室 ■料金…1泊2食サ・税込(大人1名) 平日・休日 平日 12,750円 休日 15,750円 1室5名 1室4名 1室3名 1室2名 13,800円 16,950円 15,900円 19,050円 16,950円 20,100円 ※小学生は大人料金の70%、幼児は50%※(1室利用人数2名~6名)入湯税込※ [特]4/27~5/5、8/10~8/15、12/28~1/4	
交通のご案内…JR仙台駅から車で30分、仙台南ICから車で15分 ■住所…〒982-1024 宮城県仙台市太白区秋保町湯元薬師107 TEL 022(398)2011 FAX 022(398)2825 WEB http://www.iwanunaya.co.jp		外観 会席料理	



C・I・Qと

添乗員の味方 “自動化ゲート”

「だめだ、もう飛行機に間に合わない…」

台北桃園国際空港から日本に帰国するとき、グループが出国でトラブルに巻き込まれました。

みなさんは飛行機の出発時間がかなり迫っているときに、まだ出国審査の長蛇の列にいるのだとしたら、グループをどのようにハンドリングしますか？

また、海外入国時にお客様が検疫に引っかかり問題になってしまった場合は、どう対応されますか？

今回はC・I・Q(税関・出入国審査・検疫)と「自動化ゲート」について触れてみます。

【トラブル1】

昨年11月にツアーは、日本 → ベトナム・ホーチミン、クチの地下トンネル(3泊) → 台北(1泊) のルートで進みましたが、ホーチミンから飛行機で台北桃園国際空港に到着したとき、グループの一人が検疫の「サーモグラフィー」に引っかかり止められてしまいました。

ベトナムからのフライト、さらにお客様が高熱ということで「デング熱」を強く疑われました。

「デング熱」とはおもに蚊を媒体とするウィルス性感染症で、とくにアジア、中南米、オセアニアに広く分布します。症状としては高熱、全身の痛み、などがあります。

デング熱を疑われたお客様は検疫で「ベトナムのどこを旅行してきたか?」、「台湾の旅程」、「本人のメールアドレス」などを聞かれ、熱を測り、耳から採血されました。

その結果……「とりえず台湾の入国は認めますが、すぐに病院に行くことをおすすめします。デング熱ということがわかれば、こちらからすぐにメールアドレスにご連絡します。」……

ということで検疫を通るのに20分近く時間がかかってしまいました。さらにこのあと、台湾の入国審査でも時間をとられた為、グループからは大きく遅れてしまいました。

幸い添乗員が2名いたため、先に進んでいた他のお客様を、もうひとりの添乗員がお世話し、大きな問題にはなりませんでした。「もし添乗員が通常のツアーのように1名だったら、どのように行動すればよかったのか…?」と考えました。

入国後、検疫で止められたお客様には本人の意思を確認しグループ

を離れ病院に行っていただき、その後グループと一緒に帰国しました。

【トラブル2】

このトラブルの翌日、台北桃園国際空港から日本に帰国するとき、空港のチェックインに時間がかかり、さらに出国審査も長い長い列をつくっていました。

こんなとき日本であれば航空会社の係員が出国審査でアシストをしてくれますが、この時台北では航空会社のアシストはなく、グループ全員が飛行機出発直前になっても長蛇の列の中にいました。

添乗員2人で出国審査のところ立っていた係員に事情を説明し、グループ全員ですぐに出国審査を受けたいと申し出ましたが、「グループ全員だと目立つのでだめです。添乗員のみこちらから入ってください」と、列の先頭に入れてくれました。

添乗員2人が出国審査を終えたときにはもう飛行機出発時間はギリギリに迫り、なんとこの段階にアナウンスで搭乗券に書かれたゲートナンバーが変更になったことを知りました。

もう1人の添乗員が全力でゲートに走り、とにかく事情を説明し出発を可能なかぎり遅らせてもらうよう交渉をしました。

最後のお客様達が出国審査を終えたときは、既に飛行機の出発時間でした。間に合うかどうかはわかりませんでしたが、グループ全員全力でゲートに向かいました。ところが行けども行けどもゲートが見えてきません。それもそのはず、ゲートチェンジになった新しいゲートはなんと隣のターミナルでした。

結局幸いにも飛行機に乗ることはできましたが、私は全力で走りながら「チケットはエンドースができないので、もし台北1泊になった時のホテルの手配と料金の問題、スーツケースのハンドリング、空港からホテルへのトランスファーはどうするのか?」などと考えていました。

そして飛行機の中では「台北の空港の自動化ゲートが使えたら…」とも思っていました。(台北の自動化ゲートを使うには、事前手続きが必要です)

自動化ゲートとは、ご存知のとおりパスポートと指紋の照合のみにより自動的に出入国審査ができるシステムです。空港で忙しい添乗員にとっては、大変ありがたいシステムで、日本では出国前に利用登録するだけで、有人出国審査場が長い列でもすぐに出国することができます。

メリットは

- ①利用登録は出発当日出国空港で5分～10分で可能、無料でできる。
- ②一度登録すれば、パスポートの有効期限日の前日まで利用可。
- ③免税店でゆっくりショッピングができる。
- ④自動化ゲートに登録しても、必ずしも自動化ゲートではなく、通常の有人ゲートも使用可。

などがあります。

東京観光、バスツアーなら

“安心”と“感動”を笑顔にのせて…

はとバス

第四代 はとバスイメージガール 高田 桃衣

コースのご予約は

TEL.03-3761-1100

株式会社 **はとバス**

東京都知事登録旅行業第2-2379号

〒143-8512 東京都大田区平和島5-4-1

団体でのご利用は **TEL.03-5777-0695**

ホームページからの予約も受付中! <http://www.hatobus.co.jp/>

オー・ソラ・ミオ

2階建てオーブンバス

大好評 運行中!!

2階建てバスの屋根部分を切り取った【O Sola mio(オー・ソラ・ミオ)】が大好評運行中!!

車高3.8メートルから見る360度の景色は開放感があり、風や木々の色づきなど季節を肌で感じることができます。

新しい東京がさっと見えてくる旅です!!

東京都・新宿区

日本最大級!ものまねショーレストラン

そっくり館キサラ

100名のそっくりものまねタレント達が日替りて5〜6名出演。第一部はビュッフェ食へ放題と飲み放題がついてお得。

【システム】●第一部 18時〜20時30分(ショー19時30分、約60分) ショー+ビュッフェ食・飲み放題5,500円(税込) ●第二部 21時〜23時(ショー21時30分、約60分) ショー+チャーム&飲み放題4,000円(税込) ※飲み放題/生ビール・ウイスキー・焼酎・お酒ソフトドリンク※前方席ご確認プラン/プラス1,000円にて承ります。詳しくはお問い合わせ下さい。

【収容人数】100名様(貸切営業) 通常時間及び昼間の貸切も可能です。ご相談下さい。【出張営業】当店に出演中のそっくりさんやものまねタレント・お笑い芸人を全国のイベント会場や宴会場に派遣致します。【予約】(株)児島企画エンタテイメント TEL 03-3780-8787 平日10時〜19時 土日祝は予約センター休業

■交通のご案内…JR新宿駅から徒歩3分 地下鉄新宿三丁目駅から徒歩1分 ●首都高速外苑1Cから車で10分伊勢丹降

■住所…〒160-0022 東京都新宿区新宿3-17-1 いさみやビル8F

TEL 03(3780)8787

FAX 03(3780)0722

WEB <http://www.kojima-ekaku.co.jp>

■そっくりものまねタレント

■店内

■ビュッフェ(イメージ画像)

山梨県・石和温泉

五つ星の宿(観光経済新聞社認定)

華やぎの章 慶山

広々とした大浴場、岩・檜の大露天風呂が自慢です。また、450畳の大宴会場も、一度に1000人まで収容ができる多目的ホールまで併設された総合ホテルです。

■客室数…和93、洋20、特2、和洋室2 総客室数122室

■交通のご案内…JR石和温泉駅より徒歩5分、車で中央道一宮御坂1Cより10分

■住所…〒406-0031 山梨県笛吹市石和町市部822

TEL 055(262)2161

FAX 055(262)4162

WEB <http://www.keizan.com/>

外観

毎晩開催の「慶山太鼓ショー」

岩大露天風呂「六花仙」

山梨県・石和温泉

プロが選んだ旅館100選、料理部門入賞!!

華やぎの章 甲斐路

自噴温泉をもち、その泉質の良さ広さで大好評。地元特産の甲州牛や、季節の山菜など、板長が腕をふるう創作会席も自慢の宿です。

■客室数…和66、洋9、和洋室5 総客室数80室

■交通のご案内…JR石和温泉駅より車で5分、車で中央道一宮御坂1Cより5分

■住所…〒406-0024 山梨県笛吹市石和町川中島1607-40

TEL 055(262)7373

FAX 055(262)5677

WEB <http://www.kaiji.co.jp/>

外観

料理(一例)

新潟県・上越市

お客様に魚を喜んで召し上がっていただきたい

お食事処 魚勢 鰯や

さかなや魚勢直結のお食事処であり、日本海の旬の地もの天然生鮮魚を、お刺身中心でさかなやならではの新鮮さとボリュームを、全席タタミ敷きの小上りの中でゆっくりお楽しみ頂いているお店です。料理は海鮮定食1,365円、刺身定食1,575円、エビフライ定食1,575円その他予算に応じてご利用いただけます。

国道を挟んで向かい側には、日本海の生鮮魚を主体に塩干、塩蔵物を豊富に品揃えしている「さかなや魚勢」(営業時間9時〜17時)があります。地元の消費者及びマイカーのお客様が中心のさかなやですので、地物鮮魚を豊富に品揃えし、価格も安く、観光のお客様に安心して買い物を楽しんで頂いております。

■営業時間…11時〜14時

■交通のご案内…上越IC上越高田1Cより15分 直江津港(佐渡航路)より15分

■住所…〒942-0089 新潟県上越市大字大場625-10

TEL 025(545)3787

FAX 025(544)7400

鰯や全景

海鮮定食

鰯や店内

短期集中連載 第⑥回（最終回） ツアー登山の楽しみ



武川 俊二
(たけかわ しゅんじ)

公益社団法人 日本山岳ガイド協会 常務理事
山岳雑誌編集者から海外登山専門旅行社を経て、
現在、登山ガイド養成事業に取り組む。

ツアー登山の将来について考えてみました。

ツアー登山が生まれてまだ日も浅いと考えられます。ここ20年ばかりの現象でしょうか。しかし、登山旅行、登山ツアーは、古くから行われていたのも事実です。ツアー登山はどんな形で成長していくのでしょうか。

■登山ツアーの展望

あえて登山ツアーといえます。ツアー登山とは、先に述べたとおり旅行者が企画するものを指します。ここでいう登山ツアーとは、ツアー登山も含む様々なグループ登山を総称しています。現在は、山岳会、職場の仲間、SNS(フェイスブックなどソーシャルネットワークといわれる)での出会い、学校など多くのグループ形成のきっかけがあります。グループを形成して山登りを楽しむということは、これから先も廃れることは無いでしょう。なぜなら、人はそんなに主体的に行動できるものではありません。誰か船頭に従って山歩きを楽しんだ方が楽です。山登りを一からプランニングするという楽しみは半減しますが、何かと忙しい世の中、誰かの計画に乗っかって山に出かけるほうがエネルギーを省力化できます。自分の行きたい山登りに都合さえ合えば、他人様の企画に乗っかってしまうのは、ごく普通の行動となっています。いまさら自分で計画し、行動しろといったところで、手軽に様々なプランに乗っかることができるご時世では、あまり意味をなしません。一方で「自立した登山者を目指せ」などとスローガンを掲げていますが、今や皆が自立する必要はそんなに重要なことではありません。お正月のおせち料理が既製品化している現在、登山も既製品を選ぶことが当たり前となっています。登山ツアーとは、既製品の山登りといえるでしょう。

しかし、既製品には、既製品の良さがあります。これでツアー登山(登山ツアーではありません)の既製品の既製品たる価値が問われます。ツアー登山は、プロが作った登山商品です。品質の良さが再び参加してみようという意識を生み出させます。ここがツアー登山が、登山ツアーの中で生き残っていける所以といえます。

人口減少の将来、登山人口は、減りつつあると見込まれています。確かに登山人口の全体は減少していくでしょうが、ツアー登山の人口は、かえって増加すると考えられます。理由は、ツアー登山は、手軽に、安全に、安心して、楽しく登山をすることが可能だからです。こんなことを言ってしまうと、栄誉ある登山家から登山の墮落と言われかねませんが、登山を楽しむ大多数は、登山に対する崇高な思想や理念を抱えているわけではありません。登山が面白くて、快適であればいいのです。そのためには、プロの技術が必要となって来るのは言うまでもありません。

■人はどこまで山に登るか

いまやエヴェレスト登山ですら、ツアー登山と化しています。人の野望は、際限がありません。行けるところならどこまででも行ってしまいます。だからといって、限りなく登山の幅を広げてしまえば、安全、安心は担保できません。やはり、一定の制限の下でツアー登山を考えなければなりません。つまり、楽しく、安全に、安心して行ける山登りが基準となります。もちろん少々の雪山だってこの対象となります。



ツアー登山では、雪山に登ることもある。参加者は皆真剣だ。



まだ春早い5月の尾瀬ヶ原を行く。水芭蕉の季節までもう少し。



山と山の間に観光地を訪れるのもツアー登山の楽しみのひとつ。

次頁へ

島根県・松江市 海鮮料理が人気の地元でも評判の繁盛店!! 海鮮問屋 博多

巨大かに看板が目印。一年中かに料理が味わえる地元でも絶大な人気を誇る「海鮮問屋 博多」。かに料理、海鮮料理を中心にお肉料理や旬の食材を使った季節料理などメニューもバラエティ豊か。名物ランチ「お昼ままだは美味しさ」と驚きのボリュームが好評です。店内は座敷個室が中心となっております。ゆつくりとお料理を楽しめます。



幅6メートルの巨大なかに看板が目印!



豪快!まな板盛り



かにづくし



かにフルコース



かに一杯付お昼ままだ

「ランチ」※11月～3月松葉かに、4月～10月ズワイガニ
お昼ままだに鯛うにより選めます 1,575円
かに一杯付お昼ままだに鯛うに 3,150円
かにフルコース 6,300円
おまかせまな板盛りフルコース 3,675円
■席数…個室2、80名様。200名様収容。
■営業時間…11時30分～14時 17時～23時
■大型バスOK
■交通のご案内…J山松江駅から300m 徒歩約8分
■住所…〒6900006
島根県松江市伊勢宮町517
TEL 0852(28)7100
FAX 0852(28)7100
WEB <http://www.hakata-jp.com>

熊本県・黒川温泉

日常を離れ、四季折々の自然と温泉の寛ぎを味わう癒しの宿
湯峡の響き 優彩

筑後川の源流沿いに建つ和風旅館。四季折々に変化する大自然の中でどこにもないとびつかりの湯絵巻をお楽しみ下さい。

「お部屋」和室が中心ですが和洋室、露天風呂付特別室の他超人気の別館「灯小路」につきき、本館「灯小路」がオープンいたしました。
●チェックイン/15時 チェックアウト/10時和30/洋2/和洋21/その他2
「お料理」山の素材中心の和食の創作会席。
●食事処 タ・朝食/部屋または食事処
「その他特色」黒川温泉の趣向をこらした露天風呂めぐり入湯手形が好評です。



溪流の湯



灯小路へのアプローチ



外観



本館和室



「竹林の湯」大浴場

	料金 1泊2食サ・税込(大人1名)	
	平日・休日	休前日
1室5名	16,950円	17,950円
1室4名	16,950円	17,950円
1室3名	16,950円	17,950円
1室2名	19,050円	20,050円

※小学生は大人料金50%。
※【特】12/31～1/3
※1室利用人数2名～5名

■交通のご案内…大分自動車道日田ICより50km
■住所…〒86912402
熊本県阿蘇郡南小国町満願寺北黒川6554
TEL 0967(44)0111
FAX 0967(44)0115
WEB <http://www.yusai.com/>

前頁より

■ニッポンの登山人口の広がり

ニッポンには、楽しく、安心して登れる山は無数にあります。仮に月に2,3度のツアー登山に参加したとしても、プログラムは尽きることはありません。たぶん、20年くらいは継続することが可能でしょう。北海道から九州まで四季折々の山登りを楽しむだけでも相当な時間を要します。ツアー登山は、これらの広い範囲の山を紹介するには、うってつけの企画といえます。個人で行くには、手間も時間もかかる場所に、プロが案内してくれるのですから。ツアー登山の登山ツアーとは異なる商品開発の特性はそこにあります。

■「百名山」だけがツアー登山ではない

ツアー登山ブームを巻き起こしたきっかけは、「日本百名山」にあると言われています。

日本全国に点在する百の名山を登ることは、とても刺激的な目標となります。多くのツアー登山愛好者は、「百名山完全登頂」を目標としています。しかし、百名山ツアーは、早い人で1年から2年、遅い人でも7,8年で登ってしまいます。人は、目標を達成するとある種の喪失感に襲われることがあります。百名山達成で山登りは卒業という人までいます。

言うまでも無く「日本百名山」は、1人の作家が自分の趣味と好みでたった一人で選んだものです。なんら公的な、あるいは権威ある団体が選定した訳でもありません。その作家が書いた「日本百名山」という本のタイトルなのです。

ツアー登山を継続していくには、百名山にとらわれてはダメです。

■楽しい山登りを提供するの、プロの役割

ツアー登山は、楽しくなくてはなりません。楽しいとは、景色がきれい、苦労を強いられない、花が咲いている、帰りに温泉が楽しみだ、などいろいろな要素があります。しかし、外見だけそろえてみても、完全に楽しいツアー登山が実行できる訳ではありません。

参加するお客様のニーズに合わせ、無理をせず、安心して心から楽しく山に登らせる技が必要となります。ツアー登山が終わった後、また行ってみたいという気を起こさせる山登りを実践しなければなりません。

ツアー登山のお客様は、他の観光ツアーに比べリピート率が高いと言われています。山に登る人は、登山が終わった後、次にどこへ行こう、と考えます。同じ山だって季節が違えば、違う山という意識も比較的高く持っています。極端な話、同じ山に四季を通じて登りたいと考える人も少なくありません。また、北アルプスの槍ヶ岳は、目標とする山のひとつですが、一度登ったらもう2度は登らないと思っていたら、違うルート(槍ヶ岳は、4つの尾根があり、ひとつを除いて普通の登山道)からさらに2度登ってしまったという人もいます。3回もそれぞれ別ルートから登ってしまったという訳です。

ツアー登山は、参加者に安心して山登りを楽しんでいただくことができるプログラムといえます。そうである限りツアー登山はさらに発展していく可能性が高い旅行商品と考えられます。ツアー登山の外的、内的環境を整え、より品質の良いものに育て上げていきましょう。



なんといっても記念写真は、楽しみのひとつだ。



重装備に身を固め、前穂高岳の頂上に立った。

武川様には2013年5・6月号より1年間にわたり連載していただきました。お礼申し上げます。(編集部より)

滋賀県・竜王町

岡喜牧場直営。ブランド和牛、近江牛の老舗。

近江牛岡喜本店

当店は、近江牛のふるさと滋賀県蒲生郡竜王町で天保10年の創業以来170年余、恵まれた自然環境の中、皆様に喜んでいただける近江牛づくりに日夜努力いたしております。ぜひ本物の近江牛をお召し上がりください。

〔施設内容〕大広間(90名1室、中広間48名1室、小部屋6名3室、小広間(12名)1室、小広間(8名)2室、その他テーブル席等あります。店内に精肉店を併設し近江牛肉のお土産も販売しております。

〔料金〕近江牛のすき焼・しゃぶしゃぶ(各4,200円)・石焼焼肉(3,675円)・石焼ステーキ(5,250円)・陶板すきやき・しゃぶしゃぶ各御膳(3,150円)・(ミニ)ステーキ会席(4,200円)等

〔営業時間〕11時30分～14時30分(LO14時) 17時30分～21時(LO20時30分) 土日祝 11時～15時(LO14時30分) 17時～21時30分(LO21時)

〔定休日〕各水曜日 12月30日・1月1日
〔駐車場〕乗用車50台 大型バス5台も駐車できます。詳しくはホームページをご覧ください。

■交通のご案内・竜王ICから車で10分
■住所…〒520-0253 滋賀県蒲生郡竜王町大字山之上5294

TEL 074857-0668
FAX 074857-0668
Web http://www.okakiten.jp



■店舗外観



■近江牛しゃぶしゃぶ



■近江牛石焼ステーキ

大阪府・大阪市

行楽弁当からこだわりの京風弁当おばんざいまで

手作り料理 れんが亭

仕出し弁当をはじめお花見などの行楽弁当、会議用のお弁当、運動会、などスポーツ祭の行事用のお弁当、法事、法要など慶弔用の会席のお弁当も賜ります。また、当店のこだわり弁当として四季折々の旬の食材を使った女性に人気の京風弁当「おばんざい」シリーズも好評です。

「お弁当の種類」 行楽用弁当(4種)、おばんざい(5種)、日替わり幕の内(7種)、イベント・会議・会席弁当(5種)、ロケ弁当(3種)、会席弁当(5種)、れんが亭オリジナル弁当(4種)、洋風オードブルも承ります。※季節により内容等が変わる場合もございますのでお問合せください。

■営業時間…8時～16時 ■定休日…年中無休

■住所…〒556-0022

大阪府大阪市浪速区桜川3-15-6

フリーダイヤル 0120-377-668

TEL 06(6561)7766

FAX 06(6561)7766

WEB http://www.bentou.jp



おばんざい山科 1,260円



松花堂幕の内 840円



おばんざい金器御飯 2,000円

兵庫県・神戸市

神戸牛を扱って百二十余年！

神戸ステーキレストランモリヤ三宮店

全席鉄板を目の前にしたお席で、最高のステーキシェフが丁寧に焼き上げます。神戸牛を筆頭に神戸牛の素牛である但馬牛の血統を強くひくモリヤ厳選牛もおすすめてです。三宮店の階下にロイヤルモリヤ、徒歩で30秒の所に本店がございます。

「お料理」コース料理(税込)

ランチコース 3,600円～9,800円

ディナーコース 6,400円～14,700円

※15時以降のご入店に限りサービス料10%が加算されます。(4月1日より若手メニュー変更があります。)

「施設内容」 座席40席

「営業時間」 ランチ 11時～15時

ディナー 15時～22時(21時LO)

■交通のご案内・JR三宮駅より徒歩3分

阪急神戸三宮駅西口より徒歩1分

阪神高速神戸線京橋ICよりお車で約8分

■住所…〒650-0012

兵庫県神戸市中央区北長狭通1丁目9-9 第一岸ビル3F

TEL 078(321)1990

FAX 078(321)1995

Web http://www.moriya.co.jp



菊の紋章が神戸牛の証



最大40名様までご利用可



モリヤ厳選牛ステーキ

山口県・下関市

テレビや情報誌も注目！手軽なふく料理専門店

ふく専門 やぶれかぶれ

ふく料理以外は取り扱いません。質・量、価格は安心、とくに、自慢は、体によい事を一番に、ボン酢は自家製でバツグンです。小部屋・中部屋・大部屋を完備。トイレは8か所、どれもウォシュレットで安心。掘りゴツツ式が4室あり、すべて座敷で1人用からOKです。お土産コーナーもあります。当店はふく専門工場(ふく工房)を持った、卸問屋直営なので毎日活とふくを処理している、下関屈指の販売会社です。従来のふくフルコースだけでなく、焼いて食べる鉄やきとらふくは、人気最高。

「人気のコース料理」 七福神・恵比寿コース 毘沙門天コース 弁財天コース 大黒天コース等。また、源氏と平家オリジナル料理。身皮(薄皮がついた身)を焼き肉風にして食べる鉄やき。当店は自慢は鉄やき「冷白酒」

■営業時間…11時～15時 17時～22時(OS21時)

■定休日…無休(但し、年末・年始休み)

■交通のご案内・JR下関駅から歩いて4～5分

■住所…〒755-0018

山口県下関市豊前田町2-12-15 はぎわらビル

TEL 083(234)3711

FAX 083(232)7746



すべてとらふぐ 6,300円



前菜、刺身、鉄焼、唐揚、雑炊 5,250円



さかなクンも来店

平成25年12月・26年1月 正会員退会者

平成25年12月・26年1月 正会員入会者

● 平成25年12月分

登 録 番 号	名 称 又 は 商 号	代 表 者
埼玉県 2-242	光和観光サービス(株)	新井 喬
埼玉県 2-856	とよの観光	川鍋 初江
東京都 2-5352	(株)ゴッドビック・エンタープライズ	大神 末寛
長野県 3-406	(有)長野旅行サービス	北澤 俊晴
岐阜県 2-242	西濃華陽観光バス(株)	小川 健司
静岡県 3-556	M X w o r l d (株)	山本 明香
愛知県 2-456	(株)いとう観光社	伊藤 洋子
愛知県 3-616	(有)安城観光社	平澤 孝江
京都府 3-580	宮津天橋立観光旅館協同組合	石間 太郎
大阪府 2-190	(株)関西ツーリスト	寺岡 位忠
大阪府 3-1013	天野旅行サービス	天野 皓司
奈良県 3-84	万葉ツーリストサービス(株)	仲西 基美
岡山県 3-286	マスカットトラベル(有)	塚根 眞之
香川県 2-207	(株)栄幸産業(中・四国旅行企画)	坂田 恒雄
愛媛県 3-81	アルファトラベル(株)	篠原 敏
福岡県 2-682	西日本観光サービス(株)(N N K サービス)	坂口 茂
熊本県 3-102	(有)熊本トラベル	宮坂 憲雄
沖縄県 2-57	平田観光(株)	奥平まゆみ
沖縄県 3-178	(有)ウィング沖縄	池原 恒博
沖縄県 3-182	(有)さちこトラベル	與那嶺眞弘

● 平成26年1月分

登 録 番 号	名 称 又 は 商 号	代 表 者
北海道 3-506	(株)ライフパストラベル	田中 孝幸
北海道 2-554	キャンバスライフサポート(株)(旅行センター)	佐藤 敦紀
栃木県 2-72	東野観光(株)	伊藤 克俊
栃木県 2-298	新日本ツーリスト	吉田 正
千葉県 3-675	(株)いちまるにいちツアー	柴田 久悦
東京都 3-2187	(有)トラベル長房	高橋 正美
東京都 3-3741	東京旅行センター	功刀 勝郎
東京都 3-6298	(株)D F トラベル	細井 春彦
東京都 3-6299	(株)アビネス(ヨーロッパトラベル)	野口 悦也
東京都 2-6561	(株)ファインケア(トラベルファインケア)	永田 嘉弘
神奈川県 2-744	横バス観光(株)	市川 壽一
神奈川県 2-921	(株)ぐらんぱう	藤野宇一郎
山梨県 2-222	(株)日新ツーリスト	近藤 五男
新潟県 3-244	(有)ティーエービー	瀬賀 秀雄
長野県 3-346	南長野観光サービス	竹内 充弘
富山県 3-271	(有)富山海外貿易	テルプロゴフ・コンスタンチン
福井県 2-166	(株)高志観光バス	野路 善光
静岡県 3-32	(株)富士観光旅行社	入月 昭夫
静岡県 3-385	(有)得伸トラベル	青島 幸治
静岡県 3-562	ミナトかんこう(株)	青嶋 直三
愛知県 3-531	(株)愛南ツーリスト	竹内 邦彦
岡山県 2-220	三洋汽船(株)	天野雄二郎
香川県 3-41	(株)日東観光	森 ゆかり
高知県 3-54	(有)ハトヤ観光	野瀬 清水
佐賀県 3-30	(有)鳥栖観光	今井 純生
熊本県 3-111	(有)熊南旅行社	中川 俊雄

● 平成25年12月分

登 録 日 入 会 日	登 録 番 号	名 称 又 は 商 号	代 表 者
H25.12.02 H25.12.03	北海道 3-646	(株)DMC札幌	藤田 靖
H25.12.09 H25.12.20	茨城県 2-616	(株)NAKA	中川 建夫
H25.11.28 H25.12.05	千葉県 3-893	(株)世航	楊 宗文
H25.12.26 H25.12.27	東京都 3-6734	(株)ジーティーエージェント	五島 春紀
H25.11.28 H25.12.05	京都府 2-633	(株)博文舎	波多野博文
H25.12.11 H25.12.18	京都府 2-634	(株)キャビック (キャビックトラベルセンター)	兼元 秀和
H25.11.25 H25.12.03	大阪府 2-2686	(株)ロジックリン	林 直希
H25.11.29 H25.12.06	奈良県 2-197	(有)ツーリスト企画	薬師神洋明
H25.12.19 H25.12.26	奈良県 2-198	(一財)奈良県ビジターズビューロー	荒井 正吾
H25.11.28 H25.12.06	広島県 3-409	(一社)三原観光協会 (うきしろツーリスト)	福島 偉人
H25.12.04 H25.12.16	広島県 3-410	(株)レクスト	上利 清孝
H25.11.25 H03.05.28	秋田県 3-135※	フラワーツーリスト	永井 要
H25.11.26 H16.01.23	栃木県 2-692※	(株)アイアイブルー プリゾートトラベル	山越 康雄
H25.11.28 H14.07.25	埼玉県 3-1130※	入間観光サービス	岡部 和彦
H25.12.19 S45.04.01	東京都 3-6732※	三友観光社	石河 真通
H25.12.03 S45.11.16	愛知県 2-1361※	知立観光	本堀 次男

● 平成26年1月分

登 録 日 入 会 日	登 録 番 号	名 称 又 は 商 号	代 表 者
H26.01.21 H26.01.23	北海道 3-647	(株)キャンパス (キャンパス・トラベル)	大橋 勇
H26.01.22 H26.01.23	北海道 3-648	ジャバーナプランニング(株) (JNP)	駒井 史生
H26.01.21 H26.01.30	岩手県 3-224	(株)野口建材 (野口交通)	佐藤 幸弘
H26.01.24 H26.01.27	福島県 2-349	(株)サンプラザ観光	先崎教一郎
H26.01.27 H26.01.31	茨城県 2-618	楽旅クラブ	江連 修二
H26.01.23 H26.01.28	栃木県 2-693	(株)地球旅行社 (旅ごころ)	津端 忠男
H26.01.10 H26.01.17	埼玉県 3-1131	庄和観光バス(株)	金子 妙子
H03.10.01 H26.01.31	東京都 2-3132	東急バス(株)	犬飼徳比児
H18.06.30 H26.01.31	東京都 3-5763	(株)リゾネット	山本 敏明
H26.01.08 H26.01.17	新潟県 地-384	(一社)佐渡地域観光交流ネットワーク	坂本 辰巳
H25.06.12 H26.01.31	愛知県 2-1349	鯨バス(株)	鶴田 宗雄
H26.01.22 H26.01.29	滋賀県 地-246	(一社)東近江市観光協会	西澤 高弘
H26.01.22 H26.01.30	滋賀県 2-247	北近江観光(株)	田中 健之
H26.01.20 H26.01.30	岡山県 3-374	鏡野観光	野井 新造
H25.12.26 H26.01.07	徳島県 地-154	(NPO)徳島ツーリズム協会	黒田 忠良
H26.01.21 S63.03.15	岩手県 2-223※	八坂観光	鎌田 政典
H25.12.27 S45.10.12	千葉県 3-894※	東武ほそだ観光	細田 博夫
H25.09.26 H19.07.18	東京都 3-6706※	(株)ボラリスジャパン (ATSツアー)	朝倉 英二
H26.01.23 H16.01.29	滋賀県 3-248※	地域観光プロデュースセンター	吉見 精二

登録番号の※印は当協会制度による「会員資格継続」を示す。「名称又は商号」の(NPO)は特定非営利活動法人、(一社)は一般社団法人、(一財)は一般財団法人の略称を示す。

第4回地旅大賞 受賞商品が決定致しました！

第4回 地旅大賞

～「地域」を誇りに感じている人たちが、そこを楽しみに来てくれる人たちのために、企画しておもてなしする旅～

平成 26 年 2 月 11 日(火) 第 10 回国内観光活性化フォーラム in 和歌山

第4回地旅大賞 総評

第4回地旅大賞の受賞者の皆様、おめでとうございます。

100 商品近い応募のなかから受賞作 8 商品を選ぶのは苦難の業で、選考委員が押しなべて高得点で揃った商品はなく、それぞれイチオシの商品が分散するほど僅差の選考でした。

地旅大賞を受賞された㈱トラベルコンシェルジュさんの名古屋港海賊クルーズは、人気の「名古屋おもてなし武将隊」とともに、参加者もコスプレして夜のクルーズを楽しむ参加型商品です。「地域性」もあり、商品としての「オリジナリティ」も豊かで、何といってもほ「通年催行」していることが高評価につながりました。

販売人数も 1500 名強を数え、文句なしでした。この他にも今回は、クルーズや船、あるいは鉄道等乗り物を使った応募作が多く、それぞれ最後まで受賞作のテーブルに残っていたのも特徴だったと思います。

優秀賞の 2 商品は、「農業」をテーマとした商品でした。ひとつは、地元主婦グループと連携し世界農業遺産に指定されたのとの里と海(イルカウォッチング)を楽しむツアー。もうひとつは、丹波栗のオーナーになって、その収穫と丹波栗料理のフルコースランチを満喫する商品でした。いずれも、地域と「連携」したことが高評価のポイントで、ターゲットもわかりやすかったことも受賞の背景にあったと思います。

特別賞の各商品でも、有田眞島漁協とタイアップしてハモと太刀魚を満喫するツアー、現地の島民ガイドが企画・案内し、行政やガイドと一体となって造成した甕島周遊ツアーなどがそうであったように、旅行専門家と複数の地域組織との連携が「地旅」の醍醐味かと思います。あるいは、「上ノ国町」という北海道最古の社寺が残る「地元で知る人ぞ知る地域コンテンツを商材とする」ことも大手ではできない「地旅」ならではの商品でしょう。出羽三山というパワースポットと女性を結び付けた商品も、「ターゲット」がわかりやすく、市場に伝わりやすいと女性選考委員イチオシでした。また、最も集客数が多かったのが、浅草のランチ・ミールクーポン。日本で数少ないミールクーポンを商品化するの、それまでの足で稼いだ企画営業力があるからこそ。各地でも応用が効く商品だと思いました。

これらの受賞作には、それぞれ違った個性と受賞のポイントがあったと思います。他の商品との差は紙一重。どうぞ、各会員の皆様には、次回の応募を目指していただきたいと思います。最後に一点、願わくは、売りやすい日帰りばかりではなく、「二次交通」を手配し、1泊、2泊する宿泊商品がもっと出てくることを個人的に期待して、総評とさせていただきます。

選考委員長 井門隆夫

(株)井門観光研究所代表取締役
関西国際大学人間科学部経営学科准教授



大賞 第4回地旅大賞 大賞 受賞商品

株式会社トラベルコンシェルジュ 愛知県知事登録旅行業 第2-1286号

～名古屋おもてなし武将隊と行く NEW 名古屋港海賊クルーズ～

ハラハラドキドキ！6 武将の 6 ストーリーで大航海！！いざ行かん！宝物を探しに煌めく海へ。



優秀賞 第4回地旅大賞 優秀賞 受賞商品

有限会社トラベルセンター能登 石川県知事登録旅行業 第2-161号

～世界農業遺産「能登の里山里海」体験ツアー～

能登半島「四季の丘」で地元食材を使用したピザ焼き体験や野生のイルカウォッチング！
地元主婦グループ「ねねの会」と農業作業や収穫体験など盛りだくさん！

助七観光株式会社・氷上観光有限会社 兵庫県知事登録旅行業 第2-265号
兵庫県知事登録旅行業 第2-238号

～名産丹波栗の木オーナー大募集！と丹波の味覚満喫の旅～

京阪神からから 80 分、豊かな自然と美味しい味覚がいっぱい！そんな丹波で、名産丹波栗の木
オーナーになって収穫の喜びを体験し、「丹波ファン」になりませんか？



特別賞 第4回地旅大賞 特別賞 受賞商品

有限会社クローバー観光 北海道知事登録旅行業 第2-541号

～上ノ国町で遊ぼう・学ぼうツアー～

株式会社出羽庄内地域デザイン 山形県知事登録旅行業 第2-268号

～★★★HAGURO ココロもカラダも

すっぴんに キレイが満ちる週末旅～

セグラスツーリズムエージェンシー株式会社 東京都知事登録旅行業 第2-6047号

～浅草に来たなら!! 老舗食事処 22 店舗から

選べる絶対お得なランチクーポン～

中紀バス株式会社 和歌山県知事登録旅行業 第2-101号

～紀州有田”友達と行こうハモタチツアー-いいとも”
ハモとタチウオ料理ツアー 9 月～ 11 月～

鹿児島県旅行業協同組合 鹿児島県知事登録旅行業 第2-0216号

～島の語り部と過ごし、海の幸満載の
甕島 3 島周遊グルメ旅～

詳細は第4回地旅大賞特設ホームページをご覧ください。

<http://jitabi.ne.jp/s/4thjitabi>



全旅+はとバス提携

全旅クーポン
会員様限定！



ガイド付！

全旅ラッピングバス 4 つのご利用ポイント！

- ① 貸切バス料金は全旅クーポンでご精算いただけます！
- ② 全旅特製ラッピングバスで顧客へのインパクトがあります！
- ③ 年間を通じて 1 台確保。先着順にお申込みを受付致します！
- ④ 送迎、日帰り、宿泊旅行いずれもOKです！



全旅ラッピングバス空き状況・ご利用案内・お申込書は
ANTA-NET からダウンロードいただけます！

<http://www.anta-net.com/>

全旅ラッピングバスは全旅クーポン会員様限定でご利用いただけます。
この機会に是非、100%保証で安心の全旅クーポン会の入会をご検討ください！
全旅クーポン会入会に関するお問い合わせは、(株)全旅 クーポン事業部までお気軽にお問い合わせください。
(株)全旅 クーポン事業部 TEL:03-5250-2088 FAX:03-5250-2085

— お申込み・お問い合わせは —

一般社団法人全国旅行業協会 事務受託会社

株式会社 全 旅 旅行事業部

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-15-4 銀座一丁目ビル 6F

TEL:03-5250-2033

FAX:03-5250-2036

機内、車内ですぐに役立つ

ギブアウェイ

軽い!!

安い!!



★見本品請求歓迎!★



いつでも清潔【ビニール袋入り】



特殊スリッパ専門メーカー

スリッパを は く よ
スリッパを は く よ

TEL042-524-1227 FAX042-524-1622

購入申し込み
フリーダイヤル



0120-380-894

http://www.throne.co.jp

E-mail:tis@throne.co.jp

当選者5名様にクオカードが当たる!

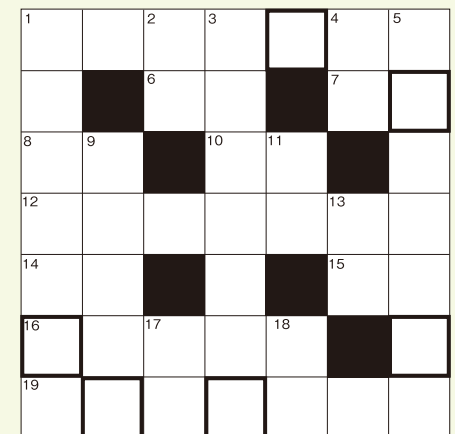
パズルでひと息

- タテのカギ
- ①秋吉台の地下に広がる特別天然記念物
 - ②9月2日、宝○○の日
 - ③敵流、待ち人來たらす
 - ④不利益→デメリット、悪いこと→マイナス、損失→○○
 - ⑤機を見るに敏な風見の鳥
- ヨコのカギ
- ⑥観葉植物、高さ20センチほどの園芸用シダ植物
 - ⑦○○ちゃんとケーちゃんでUFO
 - ⑧「火」の点々と広がるを消し
 - ⑨真田昌幸・幸村の幽閉された○○山
 - ⑩「二つの腰かけに座ろうとして、間に落ちてしまう」、○○蜂取らず
 - ⑪吉野川
 - ⑫北米行き航空機は体験でき、豪州行きは体験できず
 - ⑬瀬をはやみ岩にせかる瀧川の 割れても○○に達はんとぞ思ふ(崇徳院)
 - ⑭馬車○○のように働いて競走馬につぎこむ
 - ⑮なにとなく○○に待たるるこころして 出でし花野の夕月夜かな(晶子)
 - ⑯熱い珈琲
 - ⑰「高砂」で用いる能面
 - ⑱ゲイではないけれど、「お○○とお○○の約束よ」
 - ⑲「キオス島の虐殺」を描いた画家
 - ⑳解消のため、エレベーターを使わず階段を上りましょう

プレゼント

ハガキに答えと会社住所・社名・氏名・所属支部・旅行業登録番号・本誌の感想を書いて、お送り下さい。〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-20 田中山ビル5F 全国旅行業協会「パズル」係 正解者の中から抽選で5名の方にクオカード千円分を差し上げます。締め切りは、4月25日。商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。なお、正解は次号に掲載します。

黒太枠に入る字の順序を考え、答えを見つけてください。
【ヒント】 子供がよろこびます



1・2月号のパズルの答え

シヨウカン
オ オ イ シ チ カ ラ
ン ツ ミ ク ジ イ
シ ヤ シン カ メ
ツ タン カ イ メン
コ イ ク ボ キ
ウ ム メン キヨ
カ カ タ イ シ ヨウ



全旅協の動き

2月1日～3月31日

- 2月4日(火) 第17回指導調査広報委員会
2月5日(水) 平成25年度第三・四半期監事監査
2月10日(月) 第5回フォーラム本部実行委員会(和歌山)
2月11日(火) 第10回国内観光活性化フォーラム in 和歌山(和歌山)
2月18日(火) 第1回地旅博覧会 in 和歌山(和歌山)
2月19日(水) 平成25年度資格者研修(東京)
2月20日(木) 平成25年度資格者研修(石川)
2月21日(金) 平成25年度資格者研修(岐阜)
2月22日(土) 平成25年度資格者研修(大坂)
2月23日(日) 第390回三役会
2月24日(月) 監査法人監査
2月25日(火) 中国地方支部長連絡会(広島)
2月26日(水) 旅行業公正取引協議会理事会(東京)
2月27日(木) 第2回支部長連絡会(東京)
2月28日(金) 平成25年度資格者研修(長野)
3月1日(土) 平成25年度資格者研修(山形)
3月2日(日) 平成25年度資格者研修(佐賀)
3月3日(月) 苦情対応勉強会(京都)
3月4日(火) 旅行業厚生年金基金理事会(東京)
3月5日(水) 第8回地方代表者連絡会
3月6日(木) 第30回苦情弁済委員会
3月7日(金) 第159回理事会(東京)
3月8日(土) 平成25年度旅程管理協議会(東京)
3月9日(日) 北信越地方支部長連絡会(新潟)
3月10日(月) 日本観光振興協会第6回企画委員会(東京)
3月11日(火) 旅行業公正取引協議会理事会(東京)
3月12日(水) 支部事務局長会議
3月13日(木) 弁済業務副管理役会・苦情対応勉強会
3月14日(金) (株)全旅協第4回取締役会(東京)

()内は開催地。無記載は全旅協本部事務局

渡航情報(スポット情報)

問い合わせ先

- ◆外務省領事局 領事サービスセンター(海外安全担当)
TEL: 03-5501-8162(直通) TEL: 03-3580-3311(代表)(内線 2902・2903)
平日 9:00～12:30/13:30～17:00 土日祝日は休み
- ◆インターネット/外務省海外安全ホームページ http://www.anzen.mofa.go.jp/

全旅協〈旅行災害補償制度〉で

安心をシッカリとかたちにしています。



幹事会社／株式会社 損害保険ジャパン



副幹事会社／三井住友海上火災保険株式会社



A I U 損 害 保 険 株 式 会 社



東京海上日動火災保険株式会社



「全旅協旅行災害補償制度」のお問い合わせは、
下記までお願い致します。

株式会社 損害保険ジャパン

営業開発第一部第三課

〒100-8965 東京都千代田区霞が関3-7-3

TEL.03(3593)6436